

重点分野緊急雇用創出事業
西原町まちづくり
コーディネーター養成事業

“にしはらの元気” 調査報告書

平成 25 年 12 月

西原町 総務部 企画財政課

もくじ

はじめに

I 調査概要

1. 調査エリアの概要・・・・・・・・・・・・・6
2. 調査実施要項・・・・・・・・・・・・・8
3. 調査参加者・・・・・・・・・・・・・13

II 各団体の紹介

1. 自治会編・・・・・・・・・・・・・20
2. P T A編・・・・・・・・・・・・・40
3. 社会教育関係団体編・・・・・・・・・・・・・46
4. 大学生サークル編・・・・・・・・・・・・・58

III 新たにやってみたいこと

1. まとめ・・・・・・・・・・・・・68
2. 自治会編・・・・・・・・・・・・・70
3. P T A編・・・・・・・・・・・・・74
4. 社会教育関係団体編・・・・・・・・・・・・・76
5. 大学生サークル編・・・・・・・・・・・・・78
6. 希望する情報発信方法・・・・・・・・・・・・・82

IV 展望

1. まとめ・・・・・・・・・・・・・86
2. 西原町のイメージ・・・・・・・・・・・・・88
3. 伝え残したい歴史と行事・文化・・・・・・・・・・・・・92

V 調査を終えて

1. 調査報告会並びに意見交換会・・・・・・・・・・・・・96

資料編

1. 参考文献、資料・・・・・・・・・・・・・100
2. 新聞掲載記事・・・・・・・・・・・・・101

はじめに

西原町は、平成 24 年 4 月に『西原町まちづくり基本条例』を施行しました。前文では、「わたしたちは、まちづくりの主体として、自らの役割を自覚し、まちづくりに積極的に参加していくことが必要です。」と謳われています。

そこで、本町では、「西原町まちづくりコーディネーター養成事業」の一環で、日頃から西原町のまちづくりに関わり、“にしはらの元気”を担っている方々に光をあて地域資源の調査を実施しました。

明日の西原町を切り開くために、この事業が“にしはらの元気”を更に高められるようなネットワークの基盤の構築を図ります。

□ 事業財源

この事業は、平成 25 年度沖縄県緊急雇用創出事業基金を活用し、「西原町まちづくりコーディネーター養成事業」を西原町がコミュニティおきなわまちづくり（株）へ委託したものです。

□ 事業のねらい

この事業には、3つのねらいがあります。

- ・ 西原町の今後のまちづくりに寄与できる人材『西原町まちづくりコーディネーター』を育成する。
- ・ 人材育成の過程で、「地域のニーズ・課題・人材・資源等」を整理する。
- ・ その成果を活かして、町民活動ネットワークの基盤を図る。

□ 事業方針

この事業の展開にあたり、『西原町まちづくり基本条例（平成 24 年 4 月 1 日施行）』の「まちづくりに欠かせないこと（3つの原則）第 8 条」とまちの将来像である「文教のまち西原」を重視して事業をすすめました。

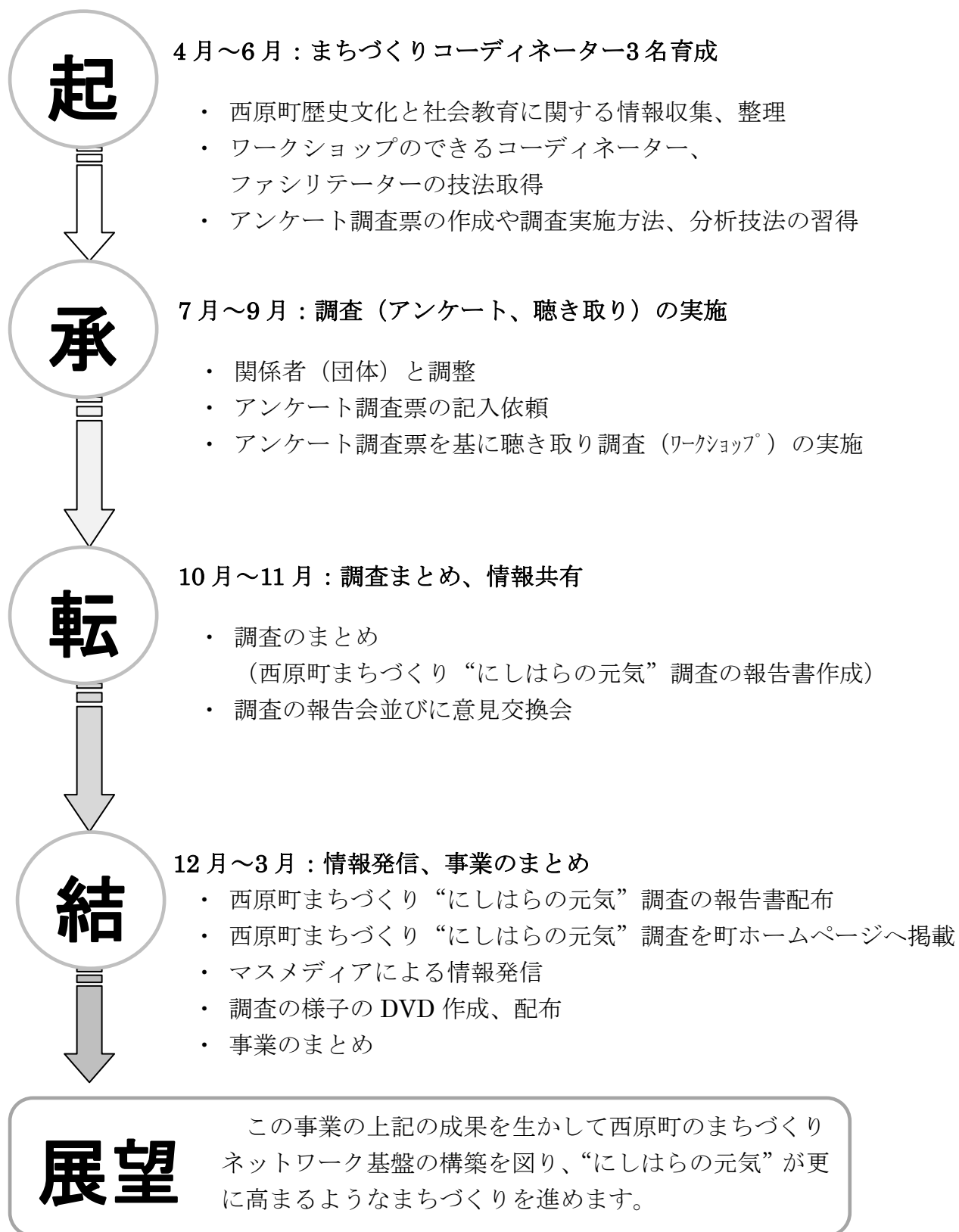
○まちづくりに欠かせないこと（3つの原則）

- ・ 情報共有の原則
- ・ 参加の原則
- ・ 協働の原則

○文教のまち西原

町内には多くの文化教育施設があります。その地域特性を活かし、子どもから高齢者の方まですべての町民が生涯を通して学び合い、豊かな人間性と文化を創造するまちをめざします。

□ 事業の流れ



I 調査概要

- 1. 調査エリアの概要**
- 2. 調査実施要項**
- 3. 調査参加者**

1. 調査エリアの概要



西原町の町章

西原の名称は、首里の北（方言でニシ）にある地方ということに由来します。

間切時代の領域は、首里王府の直轄領であり、津堅島、泊、天久、末吉、石嶺にまで及んでいました。その後、明治41年、特別町村制の施行より西原村となり、大正9年にはほぼ現在の領域になりました。

昭和20年の沖縄戦では住民の約半数が犠牲となりましたが、その後復興・発展を遂げ、昭和54年に西原町に移行しました。

□ 西原町位置図



まちのあらまし

町 木：ガジマル

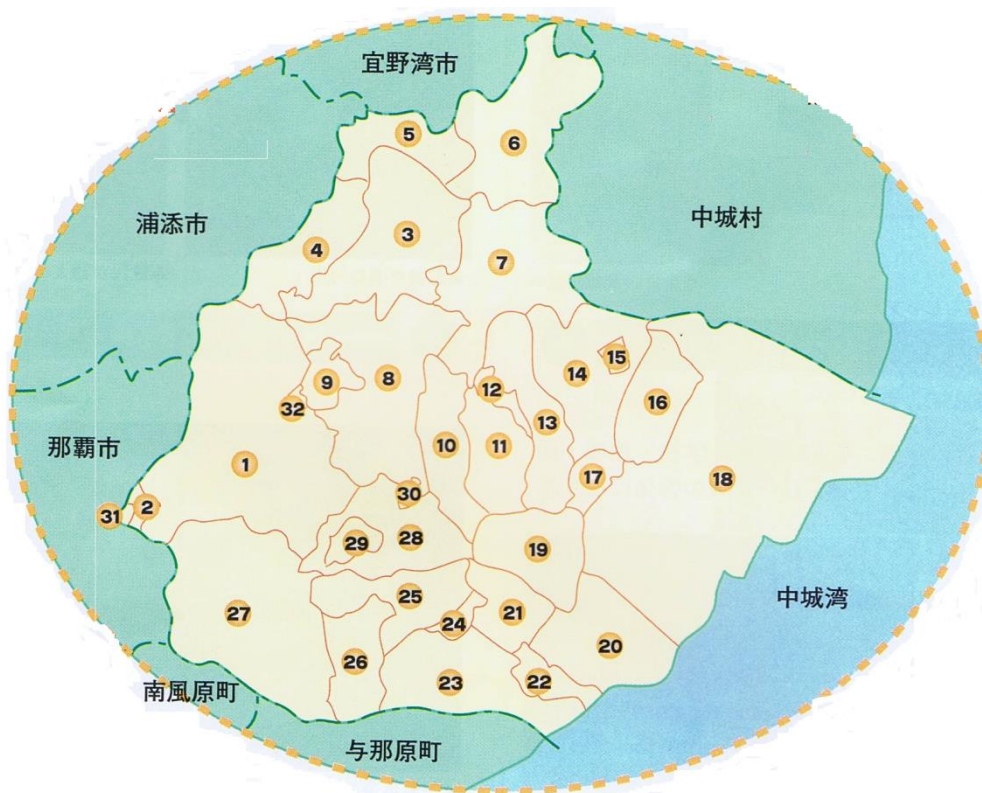
町 花：ブーゲンビリア

町花木：サワフジ
(さがりばな)

世帯数：13,648 世帯
(平成25年9月30日現在)

総人口：35,276 人
(平成25年9月30日現在)

□ 西原町の32行政区



- 1 幸地 2 幸地ハイツ 3 棚原 4 徳佐田 5 森川 6 千原 7 上原 8 翁長
9 坂田 10 呉屋 11 津花波 12 西原台団地 13 小橋川 14 内間
15 県営内間団地 16 掛保久 17 嘉手苺 18 小那覇 19 平園 20 兼久
21 与那城 22 美咲 23 我謝 24 西原ハイツ 25 安室 26 桃原 27 池田
28 小波津 29 小波津団地 30 県営西原団地 31 県営幸地高層住宅
32 県営坂田高層住宅

□ まちの将来像

文教のまち西原

町内には多くの文化教育施設があります。その地域特性を活かし、子どもから高齢者の方まですべての町民が生涯を通して学びあい、豊かな人間性と文化を創造するまちをめざします。

2. 調査実施要項

目的

町内自治会や町内PTA、町内社会教育関係団体、近隣大学の学生サークルなどの活動状況を調査し、その成果を活かして、魅力ある「西原町文教のまちづくり」に寄与できるよう、ネットワークの基盤づくりをします。

調査参加者

各調査参加団体の役員及び事務局の方にご協力をいただきました。

- ・ 町内自治会（32 団体）
- ・ 町内 PTA（7 団体）
- ・ 町内社会教育関係団体（6 団体）
- ・ 町内近隣大学の大学生サークル（11 団体）

調査期間

平成 25 年 6 月～11 月

調査内容

- ・ 活動内容
- ・ 新たにやってみたいこと
- ・ 課題
- ・ 希望する情報発信方法
- ・ 西原町のイメージ
- ・ 西原町で残したい歴史と行事・文化

調査方法

- ・ アンケート ※9～12 頁の「アンケート調査票」を参照
- ・ 聴き取り
- ・ ワークショップ

調査まとめの情報共有と情報発信方法

○情報共有

- ・ ワークショップ
- ・ 自治会研修会
- ・ 調査報告会並びに意見交換会

○情報発信

- ・ マスメディア
- ・ 町のホームページ

□ アンケート調査票

【調査参加者共通項目】

記入日：平成25年 月 日

団体名			
住所			
電話		FAX	
ふりがな 代表者名			
ふりがな 調査協力者名 ※第1連絡者		電話	
		メール	
ふりがな 調査協力者名 ※第2連絡者		電話	
		メール	
団体の目的			
主な活動内容 ※箇条書きで記入 してください。	<ul style="list-style-type: none"> • • 		
団体発足年	昭和	・ 平成	年(西暦 年)
会員(メンバー)数	人(自治会は、加入世帯数で記入してください。)		
活動財源 ※平成24年度の決算書 を基に記入してくだ さい。	年会費		
	補助金・助成金		
	事業収入		
	協賛・寄付収入		
	その他		

【自治会用】

- 貴自治会にはどのような部会がありますか。
該当するものに、○をつけてください。
- ・青年会 ・子ども会 ・女性部（婦人会）
 - ・老人会 ・その他（ ）
- 貴自治会の伝統的な活動で自慢できることは何ですか。
-
- 今、貴自治会で特に力を入れている活動は何ですか。
-
- 今後、貴自治会で新たにやってみたい活動は何ですか。
-
- 上記の質問をふまえ、貴自治会を活性化していくためには、どのような課題がありますか。
-
- 自慢できる活動をどのような形で情報発信したいですか。
該当するものに、○をつけてください。（複数回答可能）
- ・西原町の情報誌 ・西原町ホームページ
 - ・動画配信サイト ・マスメディア（新聞・テレビ等）
 - ・ブログ・ソーシャルメディア（フェイスブック・ツイッターなど）
 - ・その他（ ）
- 西原町の全自治会が活性化していくためには、どのような課題がありますか。
-
- 西原町の全体の歴史で、伝え残したいことは何ですか。
該当するものに、2つ○をつけてください。
- ・サトウキビのまち ・内間御殿の歴史
 - ・文教のまち（教育の歴史） ・移民の村
 - ・戦争と西原 ・戦後の村の再建
 - ・金丸（尚円王） ・運玉義留
 - ・その他（ ）

【PTA・社会教育関係団体用】

貴団体で一番自慢できる活動は何ですか。

貴団体にこれからやってみたいことはありますか。

やってみたいことに関してどのような課題がありますか。

貴団体の活動でどのような団体と連携したいですか。

これまでの活動をどのような形で記録していますか。

○で囲んでください。(複数回答可能)

- ・行政への年度報告書情報誌の発行
- ・パンフレット
- ・記念誌
- ・インターネット(ホームページやブログなど)
- ・ビデオ
- ・DVD
- ・その他()

自慢できる活動をどのような形で情報発信したいですか。

○で囲んでください。(複数回答可能)

- ・町の情報誌
- ・町の動画配信
- ・西原町ホームページ
- ・マスメディア
- ・ソーシャルメディア(facebook、twitter など)
- ・その他()

西原町で伝え残したい行事・文化は何ですか。

該当するものに、2つに○をつけてください。

- ・綱引き行事(綱打ちから綱引きまで)
- ・棚原のミルク加那志
- ・ムーチー(上地区と下地区で1日ズレる)
- ・エイサー
- ・組踊
- ・旗頭
- ・棒術
- ・翁長のヨンシー
- ・獅子舞
- ・その他()

【大学生サークル用】

活動を始める又は参加しようと思ったきっかけを教えてください。

貴サークルの魅力は何ですか。

これからさらに伸ばしたいところがありますか。

貴サークルを活性化していくために、どのような課題がありますか。

西原町が「文教のまち」を将来像に掲げていることを知っていますか。

西原町にまちづくりに関わってみたいと思いますか。
また、どのような関わり方があるかと思いますか。

3. 調査参加者



西原町行政区自治会長会



西原町内のPTAと社会教育関係団体



西原町近隣の大学生サークル

西原町内の自治会

自治会の大きな目的は、コミュニティ（地域共同体）活動の推進にあります。地域の人たちがお互いに話し合い、交流を深め快適で住みよい地域にするため、日々さまざまな活動をしています。

(順不同)

氏名	自治会名
外間 正弘	幸地
仲程 武	幸地ハイツ
城間 盛順	棚原
平良 ヨシ子	徳佐田
山内 未子	森川
石原 昌信	千原
安里 昌敏	上原
糸数 正春	翁長
伊川 幸子	坂田
呉屋 弘子	呉屋
与儀 清一	津花波
平良 秀子	西原台団地
呉屋 憲宏	小橋川
宮城 和子	内間
知念 直也	県営内間団地
長嶺 徳三	掛保久

氏名	自治会名
宮平 勇	嘉手苅
新川 勝夫	小那覇
新田 宗信	平園
宮平 良信	兼久
宮平 博好	与那城
山城 善武	美咲
新垣 哲	我謝
山里 勝也	西原ハイツ
與那城 幸清	安室
喜屋武 則政	桃原
比屋根 和光	池田
糸数 榮吉	小波津
國吉 清昂	小波津団地
屋我 嗣英	県営西原団地
宮城 照次	県営幸地高層住宅
宮城 良三	県営坂田高層住宅

西原町内の PTA

西原町 PTA の目的は、夢を希望に満ちた未来に生きる子ども達の健全育成をめざし、家庭・学校・地域・行政が連携し、子ども達の教育に寄与することです。

(順不同)

氏名	所属
仲里 高雄	西原町 PTA 連合会
下地 昌子	〃
喜屋武 清正	西原小学校 PTA
宮城 望	〃
伊集 悟	西原東小学校 PTA
小谷 林	〃
笹倉 絹代	坂田小学校 PTA
石澤 邦子	〃
仲里 優子	〃
金城 豊	西原南小学校 PTA
津波古 和	〃
比嘉 昂	西原中学校 PTA
大城 稲子	〃
小波津 和美	〃
下地 勝也	西原東中学校 PTA
宮平 光也	〃
高江洲 ひとみ	〃

西原町内の社会教育関係団体

西原町社会教育関係団体は、文化、スポーツ、子ども、青年、歴史、暮らし、読みきかせなど多様なテーマで、町民一人ひとりが「いつでも、どこでも、だれでも」学ぶことができる生涯学習の役割を担っています。

(順不同)

氏名	団体名
新里 勝弘	西原町文化協会
山里 勝也	〃
小波津 昭子	〃
玉那覇 司	西原町体育協会
我那覇 夕生	〃
比嘉 良富	西原町子ども会育成連絡協議会
神谷 輝美	〃
屋嘉部 景介	西原町青年協議会
伊川 直樹	〃
長嶺 一男	ニシバル歴史の会
新田 宗秀	〃
玉那覇 三郎	〃
村山 由生	〃
比嘉 清美	読みあいネットワーク喜楽星7
小橋川 恵子	〃
大村 恵美子	〃

近隣大学の大学生サークル

文化教育施設が多く立地する西原町は「文教のまち」を将来像に掲げています。西原町近隣で活動する大学生サークル(琉球大学、沖縄国際大学、キリスト教学院大学)に参加していただきました。(順不同)

氏名	サークル名
照屋 麗奈	Shiny (シャイニー)
安里 公美子	〃
宮里 貴之	Act! (アクト)
高江洲 信之祐	〃
翁長 武史	琉球風車
古謝 優太郎	〃
屋宜 宣仁	NPO カタヤビラ
石田 愛怜	〃
板倉 良太	TEAM 琉球
仲村渠 早紀	〃
上里 亮	放送研究部
金城 満里香	〃
内嶺 善斗	鼓舞楽団 浦風
瀬戸 竜也	〃
奥山 有希	NPO 法人 ONE LOVE
比嘉 星	〃
城間 彩花	NIC (エヌ アイ シー)
中山 千咲	〃
村田 ゆうこ	沖縄魅力発見サークルひのわ
新里 美也	〃
比嘉 千穂	世界若者ウチナーンチュ連合会
屋良 奈々美	〃

II 各団体の紹介

1. 自治会編
2. P T A 編
3. 社会教育関係団体編
4. 大学生サークル編

※このまとめは、アンケート調査と聴き取り調査、ワークショップなどの結果をまとめ編集したものです。

なお、調査は、各団体の役員、事務局の方々に参加協力をいただきました。

1. 自治会編

(1) 西原町行政区自治会長会の紹介

役割と内容

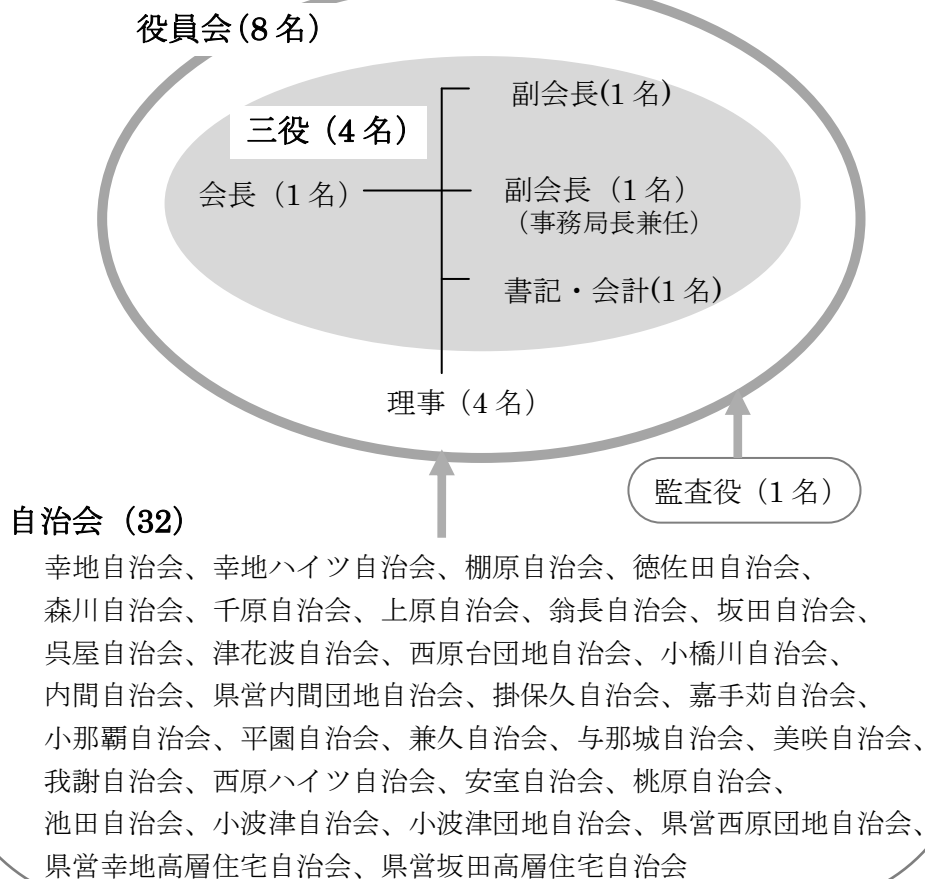
西原町行政区自治会長会は、役員会を月2回以上開催し、勉強会（自治会長会研修会）の企画準備、情報の共有など、各自治会のネットワークの形成を図っています。また、32自治会長への情報を共有するために広報誌を毎月1回発行しています（H24.8.1より発行）。

勉強会は、32自治会長が参加するもので、平成24年度から開催しています。内容は、月2回（基本的に月の1日・15日）開かれている自治会長会の1回目に、各自治会が抱える課題などを出し合い、共通することを2回目で勉強会として研修をしています。今まで、「公民館講座」や「防災会発足」等の勉強会をしてきました。

その他の活動として、西原町の各種審議会や委員会等への出席参加をしています。

組織図

役員会は、32自治会の中から選ばれた会長、副会長、書記会計、理事のメンバーで構成されています。

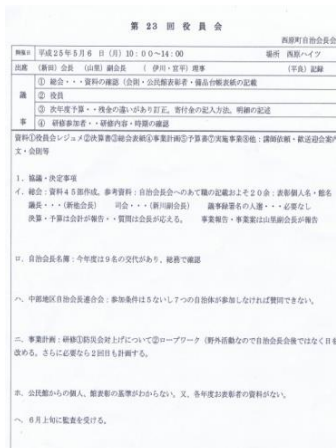


活動の様子

□ 役員会



毎月2回行われる自治会長会の前に、自主的に役員会を開催し、自治会長会の議題内容などを話し合っています。



議事録

□ 勉強会（自治会長会研修会）



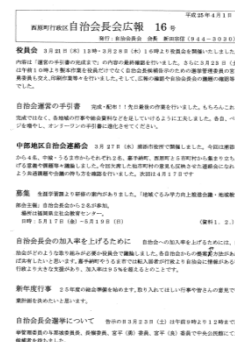
防災会発足について



自治会運営の手引き書の発行



“にしはらの元気”調査のワークショップ



広報誌

□ 自治会長事務連絡会

西原町では、「区長・自治会長」が「事務担任者」を兼務しています。

現在、「区長・自治会長」は、月 2 回（基本的に月の 1 日・15 日）開催される自治会長事務連絡会に参加し、行政から配布される資料を受け取ったり、お知らせを聞いたりする等、行政の事務を委託され、各地域へその情報を伝える役目を担っています。仕事の 1 つとして、毎月 1 回西原町が発行している広報誌「広報にしはら」を各世帯へ届けています。



自治会の発足年に関しては記録が残されてなく、分からない自治会が多かったため、自治会が存在する地域の成立時代を参考にしてまとめました。

自治会	加入世帯数 (戸数)	世帯数	加入率 (%)	自治会が存在する 地域の成立時代
幸地	346	617	56	近世以前もしくは近世初期以降に成立 一六〇九年(慶長十四)～一八七九年(明治十二)
棚原	270	1061	25	
翁長	447	1219	37	
呉屋	116	205	57	
津花波	107	156	69	
小橋川	120	349	34	
内間	90	170	53	
掛保久	85	213	40	
嘉手苅	60	178	34	
小那覇 ※	300	731	41	
与那城	530	561	94	
我謝	317	806	39	
安室	94	122	77	
桃原	72	80	90	
小波津	190	358	53	近代に成立 一八七九年(明治十二)～ 一九四五年(昭和二十)
徳佐田	65	132	49	
森川	45	247	18	
千原	15	920	2	
上原	300	1407	21	
兼久 ※	350	921	38	
池田	95	350	27	戦後に成立 一九四六年(昭和二十)～平成
平園 ※	280	592	47	
美咲 ※	175	383	46	
幸地ハイツ	83	123	67	
西原台団地	112	162	69	
坂田	311	406	77	
県営内間団地	240	248	97	
西原ハイツ	138	176	78	
小波津団地	261	322	81	
県営西原団地	154	154	100	
県営幸地高層住宅団地	127	132	96	
県営坂田高層住宅団地	133	133	100	

・加入世帯数は、世帯数ではなく戸数で回答されており、世帯数は『西原町ホームページ人口統計 平成25年6月28日作成』を引用し、加入率を算出しました。よって、多少の誤差はありますのでご了承ください。加入率は加入世帯数÷世帯数×100で算出しました。

※戦前は、仲伊保・伊保之浜・崎原の村落があったが、米軍西原飛行場用地として土地を接収され、1947年ごろに4つの村落へ分散して移住しました。

(2) 各自治会紹介

幸地 自治会

幸地公民館
西原町字与那城 202
098-944-7088

部会

: 子ども会、長寿会

主な活動内容

: 大綱引き、十五夜あしび、敬老会、区民スポーツ大会、カジマヤー祝
黒糖づくりとふれあい市トーカチ

自慢できる伝統的活動

: 綱引き

特に力を入れていること

: 綱引きや十五夜あしびなど昔からの
行事を継承していくこと。



伝統行事綱引き

幸地 ハイツ 自治会

幸地ハイツ自治会事務所
西原町字幸地 996-1

部会

: 子ども会

主な活動内容

: 防犯パトロール、敬老会、新年会及びピクニック、親子自然体験宿泊研修、
親睦・交流グランドゴルフ大会及びボウリング、観月会、親子餅つき大会及び
アイススケート学事奨励会、ソーメン流し

特に力をいれていること

: 青少年健全育成



三世代交流(社会見学)

棚原 自治会

棚原公民館
西原町字棚原 67
098-946-4766

部会

: 子ども会、老人会

主な活動内容

: ウマチー綱曳き、敬老会、十五夜祭、生年合同祝、子ども会、
ウマリトゥイタイ（ミルク誕生祝）、いいあんべー事業、ミルク太鼓

自慢できる伝統的活動

: 12年まーる、ウマチー、
道ジュネー綱曳き、
ミルク誕生祝い

特に力を入れていること

: 伝統行事を継承するため、子ども、
老人会、青年との三世代交流



「12年まーる」

徳佐田 自治会

徳佐田公民館
西原町字徳佐田 43

部会

: 子ども会

主な活動内容

: 共同清掃作業、子ども会ラジオ体操、三世代交流（パークゴルフ）

今後も続けて、伝統にしていきたい活動

: 三世代交流、くしゅくい（3月頃の
サトウキビ収穫後、腰を休めて遊ぶ
祭り）をまた始めたい

特に力をいれていること

: 三世代交流



ラジオ体操

森川 自治会

森川コミュニティセンター
西原町字棚原 581-1
098-945-0315

部会

: 子ども会

主な活動内容

: 清掃作業、交流会、敬老会、忘年会

今後も続けて、伝統にしていきたい活動

: 活発化していくための活動をつくりたい。

特に力を入れていること

: 会員増加



子ども会の沢遊び

千原 自治会

部会

: 子ども会

主な活動内容

: 共同作業親睦会

自慢できる伝統的活動

: 綱引き

特に力を入れていること

: 親睦会（ピクニック）



トーフクエーマーチ（豆腐喰の松）の拝所

上原自治会

上原自治会コミュニティーセンター
西原町字上原 245-49
098-944-4027

部会

: 子ども会、老人会

主な活動内容

: 夏祭り、敬老会

今後も続けて、伝統にしていきたい活動

: エイサーや夏祭り

特に力を入れていること

: 子ども会を中心とした活動



夏祭り

翁長自治会

翁長公民館
西原町字翁長 132
098-944-3231

部会

: 子ども会、老人会、壮年会、女性部

主な活動内容

: 区民の相互扶助を基本とし、福祉の増進、教育文化・生活の向上、地域環境及び相互の親睦を図り区民が健康で明るく住み良い地域社会を築くことを目的としています。子ども会では、区の行事、町の行事も参加し、活性化になるよう盛り上げています。

また、老人会では、月2回のいいあんべー共生事業、町並び各区のグラウンドゴルフ、パークゴルフ等で親睦をもっています。

壮年会、婦人部は、子ども会、老人会、地域区民が住み良い翁長区となるよう先輩、後輩と交流をもち運営をしています。

自慢できる伝統的活動

: 翁長ぬいごし、
八月十五夜祭り（村あしび）

特に力を入れていること

: 区民との協調、協和による活性化の村づくり。



八月十五夜祭り（村あしび）

坂田 自治会

部会

：青年会、子ども会、老人会、文化部、
体育部広報部、防災防犯部、坂田太鼓振興部

主な活動内容

：坂田まつり、敬老会新年会（新春グラウンドゴルフ大会）文化講演会、
新1年生を励ます会

自慢できる伝統的活動

：旗頭（伝統にしていきたい）

特に力を入れていること

：子ども育成会や青年会の活動支援

坂田ハイツ自治会会館
西原町字翁長 468
098-946-5332



坂田まつりの様子

呉屋 自治会

部会

：三線愛好会、子ども会、老人会

主な活動内容

：いいあんべ事業、老人会、三線愛好会、子ども会、
村の諸行事（綱引き、拝み、敬老会、忘年会）、

自慢できる伝統的活動

：綱引き、老人会、拝み、三線愛好会

特に力を入れていること

：いいあんべ事業、
三線愛好会女性の集い

呉屋区自治会コミュニティーセンター
西原町字呉屋 65
098-945-6211



綱引き

津花波自治会

津花波農村集落総合管理施設
西原町字津花波 23
098-944-2878

部会

: 子ども会、女性部、老人会

主な活動内容

: 夏休みのラジオ体操、三世代交流（米作り、カレーパーティー）

いいあんべ事業、綱引

自慢できる伝統的活動

: 綱引き

特に力を入れていること

: 稲作で収穫した米を使ってカレーパーティーをすること。
また刈った稲で平成 24 年、
25 年度は綱引きを行った。今
後も続けていきたい。



米の収穫

西原台団地自治会

西原台団地自治会事務所
西原町字小橋川 266-4

部会

: 子ども会、健老会、防災会、福祉推進会

主な活動内容

: いいあんべ事業などでパークゴルフ、毎月の定例清掃、集い事業

登下校時の見守り隊

自慢できる伝統的活動

: 地域まつり、新年会

特に力を入れていること

: 町内で初めて防災会発足



防災訓練の様子

小橋川 自治会

部会

: 老人会

主な活動内容

: 慰霊の日は、敬老会等への三線の演奏参加

自慢できる伝統的活動

: 敬老会の区民全体での参加、綱引き

特に力を入れていること

: 綱引き、獅子舞

小橋川公民館
西原町字小橋川 26
098-945-8375



綱引きでの旗頭

内間 自治会

部会

: 子ども会、老人会

主な活動内容

: いいあんべ事業、舞踊サークル、
三味線サークル

自慢できる伝統的活動

: 綱引き、敬老会

特に力を入れていること

: 夏祭りを催すことで、地域の方々の
協力よりさらに地域活性化に力を入
れる。

内間公民館
西原町字内間 29
098-946-4647



綱引きでの旗頭

県 営 内 間 団 地 自 治 会

県営内間団地自治会事務所
西原町字内間 411-2
098-946-4804

部会

: 青年会、子ども会、老人会

主な活動内容

: 全体清掃作業、夏祭り、敬老会、
各区対抗スポーツ大会及び交流会

自慢できる伝統的活動

: 青年エイサー、英会話教室
子ども達のそろばん

特に力を入れていること

: 防災に対する意識の向上



青年会

掛 保 久 自 治 会

掛保久公民館
西原町字掛保久 29
098-944-0604

部会

: 子ども会、老人会

主な活動内容

: 会員相互の親睦融和を深める施策の実施、
次世代を担う子ども達の学事奨励の実施、
環境整備の促進、会員福祉の向上、
会活動活性化に努める

特に力を入れていること

: 老朽化による公民館の建設関係



三世代交流のペタンク大会

嘉手苺 自治会

部会

: 青年会、子ども会

主な活動内容

: 綱引き、敬老会、大掃除、いいあんべー事業、黒糖作り、
旗頭（全島旗頭フェスティバル、西原町まつり出場）

自慢できる伝統的活動

: 敬老祝い、綱引き、黒糖作りで
区民の団結と伝統の継承をはか
っている。



嘉手苺自治会 綱引き 2012年8月12日

綱引き後の集合写真

小那覇 自治会

部会

: 青年会、子ども会、老人会

主な活動内容

: 伝統芸能が盛んな区のため、守り伝える活動が盛んである。

自慢できる伝統的活動

: エイサー、旗頭、獅子舞、
歌あしび大会

特に力を入れていること

: 子ども会、青年会



歌あしび大会(梅の香り)

平 園 自治会

平園公民館
西原町字与那城 300
098-944-3030

部会

：青年会、子ども会、女性部、老人会、

主な活動内容

：会員相互の扶助及び親睦、美化・清掃等区域内の環境整備、
平園まつり、敬老会等の諸行事、公民館の維持管理
二木会（もあい）を結成し、地域の情報の交流の場を設けている。

自慢できる伝統的活動

：年に1度の平園まつりと毎年1月の
新年会及び敬老祝いの中で、区民総
出で舞台を盛り上げること

特に力を入れていること

：三味線教室
民謡教室



平園まつり

兼 久 自治会

兼久公民館
西原町字兼久 1
098-946-4921

部会

：青年会、子ども会、婦人会、老人会、壮年会

主な活動内容

：兼久夏まつり、敬老会、新年会、各種団体交流会、公民館まつり

自慢できる伝統的活動

：子どもエイサー、青年エイサー

特に力を入れていること

：文化活動、体育活動



兼久夏まつり

与那城自治会

部会

：青年会、子ども会、老人会

主な活動内容

：学事奨励会、納涼夏祭り敬老会、グランドゴルフ大会

自慢できる伝統的活動

：三津武嶽拝み（ミチンジャキウガミ）

特に力を入れていること

：子ども会活動（ペンぎん子ども会・
汗っかき会）

いいあんべー事業

与那城区事務所
西原町字与那城 11



子ども会のムーチー作り

美咲自治会

部会

：婦人会、老人会

主な活動内容

：新春もちつき大会、いいあんべー事業

納涼まつり、敬老会、三世代交流グランドゴルフ大会

自慢できる伝統的活動

：納涼まつり

特に力を入れていること

：納涼まつり

美咲公民館
西原町字我謝 241-3



納涼まつり

我 謝 自治会

我謝公民館
西原町字我謝 463-1
098-946-9051

部会

: 子ども会、青年会、婦人会、壮年会、いいあんべー会、老人会、
伝統芸能保存会

主な活動内容

: 大綱曳、獅子舞、餅つき大会、生合同祝賀会、区民スポーツ大会、
地域の美化活動、環境整備、観月会

自慢できる伝統的活動

: 大綱曳、獅子舞、組踊り

特に力を入れていること

: 班別活動の活性化で自治会活動へ
つなげ、団結を図る



大綱曳

西 原 ハ イ ツ 自治会

西原ハイツ自治会集会所
西原町字安室 199-15

部会

: 青年会、子ども会、女性部

主な活動内容

: いいあんべー事業、大清掃、
ハイツ祭り、敬老会、学事奨励
トリムマラソン、もちつき大会、
ハワイアンフラサークル、
女性部のガーデンづくり



子ども会でター滝へ

安室 自治会

安室自治公民館
西原町字安室 61

部会

：子ども会、婦人会、スポーツ同好会（野球、ソフトボールなどが盛ん）

主な活動内容

：いいあんべ事業、敬老会、新春スポーツ大会会員交流会
（バーベキューなど）

自慢できる伝統的活動

：うまちー（5月、6月）

特に力を入れていること

：いいあんべ事業、敬老会、
字誌30周年の発行



新春スポーツ大会

桃原 自治会

桃原構造改善センター
西原町字桃原 59-1

部会

：子ども会、老人会、JA 婦人部

主な活動内容

：敬老会、夕涼み会、三世代ピクニック、獅子舞の道ジュネー、
新年会

自慢できる伝統的活動

：桃原獅子舞

特に力を入れていること

：老人会活動



桃原獅子舞

池田自治会

部会

: 子ども会、老人会

主な活動内容

: いいあんべー事業、敬老会、正月と旧9月9日の拌み

特に力を入れていること

: 高齢者福祉

池田自治会事務所
西原町字池田 79
098-944-5574



いいあんべー事業

小波津自治会

部会

: 子ども会、壮年会、老人会（頑寿会）、
小波津伝統芸能保存会、生活研究会

主な活動内容

: 学事奨励会、新春マラソン大会、慰霊祭、
綱引き、七年まーる村遊び、敬老会、
十五夜村遊び

自慢できる伝統的活動

: 七年まーる村遊び、大綱引き（村棒、獅子舞）

特に力を入れていること

: 活動の記録を残して次世代へ伝えていく

小波津集落センター
西原町字小波津 90
098-945-8942



七年まーる組踊
「久志の若按司」

小波津団地自治会

部会

：青年会、子ども会、婦人会、老人会

主な活動内容

：団地まつり、学事奨励会、団地内清掃、敬老会、観月会、
年始会、ふれ愛ウォーク

特に力を入れていること

：団地まつり、敬老会、
子ども会の育成、
青年会の活性化

小波津団地ふれあいセンター
西原町字小波津 233-126
098-946-4822



第5回ふれ愛ウォーク

県営西原団地自治会

部会

：子ども会

主な活動内容

：太鼓

自慢できる伝統的活動

：太鼓

特に力を入れていること

：太鼓

県営西原団地自治会集会所
西原町字小波津 44
050-5202-8390



北部研修

県営幸地高層住宅自治会

部会

: 子ども会、老人会

幸地高層住宅自治会事務所
西原町字幸地 981
098-946-4725

主な活動内容

: 定例清掃（月 1 回）
世代間交流
・ 夏祭り
・ もちつき大会、
・ ビーチパーティー
夜間パトロール
いいあんべ事業



世代間交流(ビーチパーティー)

県営坂田高層住宅自治会

部会

: 子ども会、老人会、おやじ会

坂田高層住宅自治会事務所
西原町字幸地 146-1
098-946-5151

主な活動内容

: 環境美化、祭り等で住民同士のコミュニケーション、いいあんべ事業、
子供会・老人会活動

今後も続けて、伝統にしていきたい活動

: そうめん流し
他の地域との交流や祭り以外の
活動を検討中

特に力を入れていること

: 子ども達の放課後の居場所作り



そうめん流し

2. PTA編

(2) PTA連合会の紹介

西原中央公民館（団体室）
西原町字与那城 124 番地
098-946-6657

発足の経緯

西原町 PTA 連合会は、昭和 55 年 2 月 27 日に小学校 2 校、中学校 1 校、西原高校西原支部で西原町 PTA 連絡協議会として発足し、平成 8 年 5 月 31 日に会の名称を西原町 PTA 連合会へ改名しました。

目的

各単位 PTA 相互の連携とその活動の進展を図る、研究集会、研修会、青少年の健全育成を目的としています。

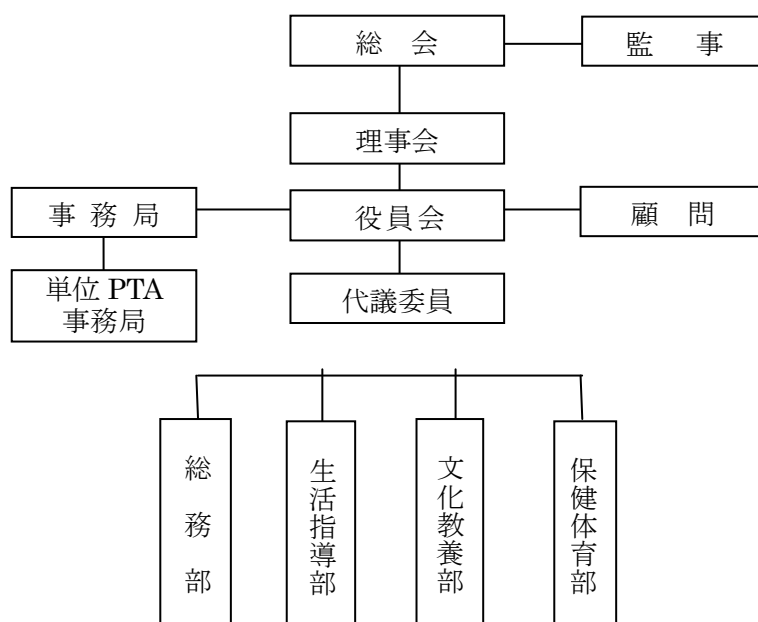
主な活動内容

: 理事会、役員会
役員研修会
スポーツ交流会
童話発表会、お話発表会、意見発表会
家庭教育学級合同講演会

創立 30 周年に記念誌を発行

西原町 PTA 連合会設立 30 周年を迎え、平成 23 年 3 月吉日に記念誌を発行しました。西原町 PTA 連合会の理念、あゆみ、各小・中学校の児童生徒の推移、各小・中学校の PTA 会員の推移、歴代の役員一覧等を掲載しました。

組織図



活動の様子



拡大役員会で各単位 PTA の自己紹介



拡大役員会終了後の懇親会風景



役員研修会で町 PTA 連合会会長あいさつ



役員研修会でワークショップ作業



九州 PTA 大会（佐賀大会）参加者



中学校意見発表会

(2) 各単位PTAの紹介

西原小学校PTA

西原小学校
西原町字与那城 353 番地
098-945-2402

活動内容

- : 子ども達が安全に登校できるように全保護者で当番制で立哨活動
- 年2回の学校内の環境整備
- 親子PTA行事を各学年での取り組み
- 年1回うんたま祭りの開催

自慢できる活動

- : 昭和48年より続いている
「親子土づくり」

連携したい団体

- : 町内の自治会、町内の企業



親子土づくり

西原東小学校PTA

西原東小学校
西原町字嘉手苺 90 番地
098-945-1384

活動内容

- : 学校内外の環境整備
- 朝の交通安全指導、あいさつ運動
- 家庭、学校、地域がそれぞれの教育的役割を認識し、
お互いのコミュニケーションの促進
- PTA活動や子ども達の様子を広報誌、HPブログで情報発信、情報共有

自慢できる活動

- : 字対抗つなひき合戦では今年で
24回目を迎える伝統行事

連携したい団体

- : 小学校区内の子ども会、老人会、
婦人会、自治会と一緒に学べる
環境づくり



字対抗つなひき合戦

坂田小学校 PTA

坂田小学校
西原町字翁長 627 番地
098-945-5222

活動内容

- :子ども達が安全に登校できるための活動
- 親子、先生方とのコミュニケーションの場づくり
- 学校との環境整備
- 子ども保護者、先生方の文化教養を高めるための活動

自慢できる活動

- :会員数が多いためそれぞれの方が得意分野を活かした活動
- 金太郎まつり

連携したい団体

- :小学校区内自治会、坂田通り会



金太郎まつり

西原南小学校 PTA

西原南小学校
西原町字安室 123-2 番地
098-945-5500

活動内容

- :保護者と教師が協力し合い、教育の進展と向上
- 家庭と学校との緊密な連携によって、
- 児童・園児の生活指導及び安全保護
- 学校の教育環境の整備の推進

自慢できる活動

- :会員全員が仲良く積極的で、
- フットワークも軽い。

連携したい団体

- :各自治会と色々な面での協力



みなみっ子まつり

西原中学校 PTA

西原中学校
西原町字翁長 238
098-945-5202

活動内容

:学校の経営方針を理解し、保護者や教師、
地域の一貫した教育の推進生徒指導の充実
会員の教養と親睦を図る
教育環境の整備

自慢できる活動

:保護者と教師が協力し合い、
PTA行事を実施している。

連携したい団体

:西原町中学校区の自治会、小学校



学校職員と保護者の交流会

西原東中学校 PTA

西原東中学校
西原町字小那覇 308-1
098-946-2626

活動内容

:相互の親睦を深めるための研修や交流
保護者、教師の教養を高めるための活動
生徒の安全のための活動
学校環境の整備、美化活動

自慢できる活動

:おやじの会等との連携で子どもたちの
健全育成に貢献している。
広報誌（がじゅまる）

連携したい団体

:教育委員会や青少年健全育成協議



第1回家庭教育学級の様子

“にしはらの元気” 聴き取り調査ワークショップにおいて、西原町 PTA 連合会と各単位 PTA から「活動内容」や「自慢できる活動」などを紹介してもらいました。



西原町 PTA 連合会ロゴ



西原町 PTA 連合会



西原小学校



西原東小学校



坂田小学校



西原南小学校



西原中学校



西原東中学校

3. 社会教育関係団体編

西原町文化協会

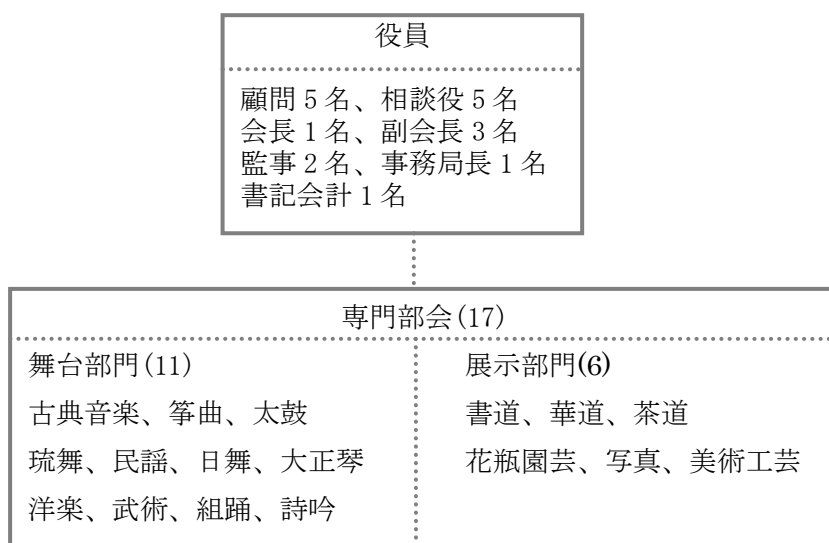
発足の経緯

西原町文化協会は、平成2年に結成し、会員数約400名でスタートしました。本会は、会員相互の連帯を密にし、広く町民の文化創造と振興に努めるとともに、すぐれた文化の普及発展に寄与し、西原町の文化向上をはかることを目的としています。

主な活動内容

- ・ 2年に1回、西原町文化祭を開催
日頃の活動の成果を舞台部門、展示部門に分けて広く町民をはじめ関係各位に公開することにより、芸術鑑賞の機会をつくり、町民・関係各位の芸術文化活動に対する意識の高揚並びに文化の創造・発展に寄与しています。
- ・ 結成10周年の記念事業では組踊「天使金丸」を上演
結成10周年を迎えるにあたっては、記念事業の一環として、西原町に縁の深い内間御鎖金丸(後の第二尚氏始祖・尚円王)をテーマにした戯曲を全国から公募し、その大賞に輝いた作品は、新作組踊に仕立て直しました。
これまでに宜野湾市民会館、西原町運動公園交流広場で上演致しました。
- ・ 現在、積極的に取り組んでいる事業
文化祭、展示会を伝統的に続けてきました。施設への慰問公演や、学校へ行って児童に対して書道の支援ボランティアもやっています。

組織図



活動の様子



組踊「天使金丸」を宜野湾市民会館で上演



組踊「天使金丸」DVD



第17回 西原まつり



期日：平成25年2月8日 於：西原町民体育館

西原町文化祭(展示部門)



舞部門・古典合唱で幕開け 期日：平成25年2月16日 於：西原町公民館

西原町文化祭(舞台部門)



全体研修会
(沖永良部、与論島交流研修)

西原町体育協会

発足の経緯

昭和 28 年に発足し、終戦直後の衣食住にも事欠く混沌とした社会情勢の最中、スポーツをとおして、明るい西原町（当時は西原村）の復興を願い設立された。

目的

本協会は、西原町の体育・スポーツを振興し、町民の体力の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、各種競技をとおしてスポーツ文化の振興に努めると共に、あわせて町民の融和を図ることを目的としている。

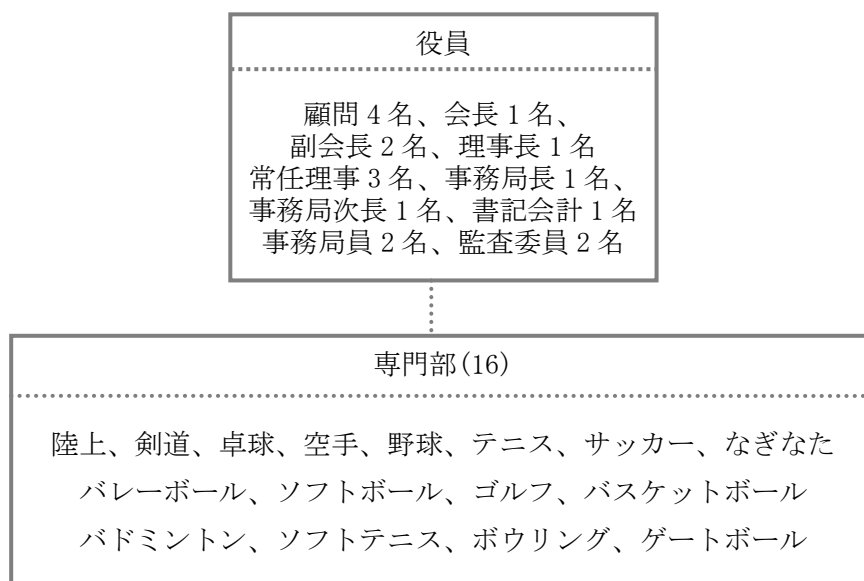
主な活動内容

- ・ 西原町陸上競技大会
- ・ 中頭郡陸上競技大会
- ・ 中頭郡駅伝競走大会
- ・ 西原町総合体育大会
- ・ 中頭郡総合体育大会
- ・ 西原町民バドミントン選手権大会
- ・ 西原町ゴルフ祭り
- ・ 西原町なぎなた大会 など

自慢できる活動

西原町陸上競技大会

組織図



活動の様子



中頭郡総合体育大会（夏季大会）



中頭郡総合体育大会（夏季大会）



西原町陸上競技大会
（町内最大スポーツの祭典）



西原町陸上競技大会
（町内最大スポーツの祭典）



中頭郡陸上競技大会
（西原町代表選手が9種目の大会記録を保持）



中頭郡駅伝競走大会

西原町子ども会育成連絡協議会

発足の経緯

昭和56年2月7日、11単位の子ども会を以って「町子連」は創立した。
昭和54年度から町教育委員会の子ども会普及事業により、わんぱく、
ピース子ども会が最初に誕生し、以後各字に順次、子ども会が結成された。

目的

西原町における子ども会活動を普及促進することにより、子ども会の健全育成に寄与することを目的としている。

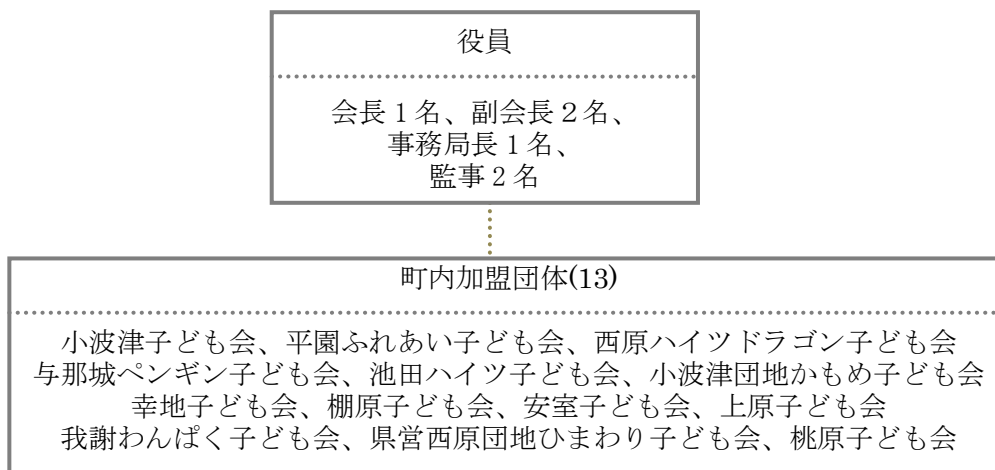
主な活動内容

- ・子ども会の指導者を養成する。
- ・子ども会リーダーを養成する。
- ・子ども会及びその他指導者との相互連絡をする。
- ・子ども会活動及び普及に関する調査、広報宣伝を行う。

自慢できる活動

少年少女リーダー研修「がんにじゅう学び舎」では、ジュニアリーダーとインリーダーによる「アウトドアクッキング」「イニシアティブゲーム」、「クラフト講習」「星空観察」等、「子どもの手による子ども会」のために、異年齢集団の生活を共にした実践活動を通して、自主性や連帯性を養い、創造性豊かな子に育つように活動を行っている。

組織図



活動の様子



KYT 研修会（危険予知トレーニング）



イニシアティブゲーム



がんじゅう学び舎 参加者集合写真



がんじゅう学び舎
キャンプファイヤー



がんじゅう学び舎 カレー作り



クラフト（凧作り）

西原町青年協議会

発足の経緯

「さわふじ青年エイサーまつり」開催をきっかけに集まった複数の青年会を基本に町内の青年会（団体）に呼びかけて平成 19 年に発足した。

目的

各青年会相互の情報交換と会員同士の親睦を深め、青年会活動の振興・発展を図り、地域づくりと西原町の発展に寄与する。

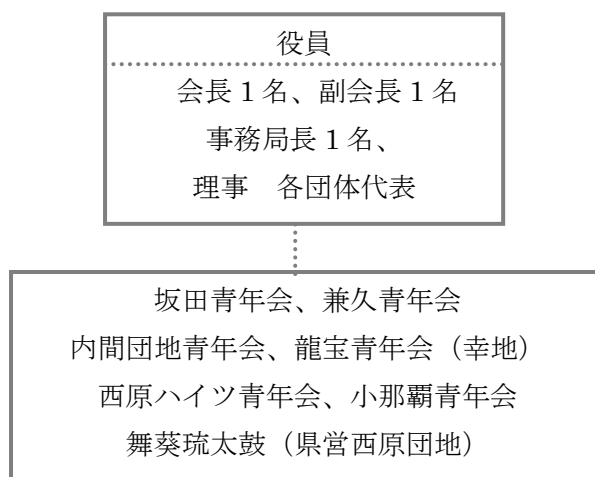
主な活動内容

- ・ さわふじ青年エイサーまつり
- ・ 西原町青年祭
(平成 24 年度より町商工会青年部と合同祭)

自慢できる活動

- ・ 今年で 12 回目を迎える「さわふじ青年エイサーまつり」
- ・ それぞれの地域での自治会への協力（清掃、行事への参加など）

組織図



活動の様子



舞葵琉太鼓



内間団地青年会



坂田青年会



龍宝青年会



兼久青年会



小那覇青年会

ニシバル歴史の会

発足の経緯

平成 22 年度 西原町教育委員会において、名実ともに「文教のまち西原」を目指すという精神のもと教育施策 5 項目が挙げられたが、その 4 項目目に“町内文化財の理解と整備への取り組み”があり、その中で西原町の歴史・文化・公共施設・民話等の案内をするガイドの養成と活用を図る施策が盛り込まれた。その流れで教育委員会主催による『西原文教のまちガイド養成講座』が行われ、講座終了後、西原町の案内ガイドとして活動することを前提に、『ニシバル歴史の会』は発足した。

目的

本会は、町内にある文化財や歴史・文化・自然などを、訪ねる人達に分かりやすく安全に案内・説明するとともに会員相互の資質の向上、親睦を図ることを目的としている。

主な活動内容

- ・『歴史の道を歩く一』事業（町教育委員会主催）
- ・町内地域散策事業（町教育委員会主催）
- ・歴史講演会開催（会主催）
- ・町内文化財案内（ガイド依頼）
- ・町内戦跡めぐり（会主催）

自慢できる活動

町内に眠っている史跡・文化財を西原を訪れる人たちだけではなく、地域の人たちにも伝え広めていく活動。

組織図

役員
会長 1 名、副会長 1 名
会計 1 名、監事 1 名
書記 1 名（西原町教育委員会生涯学習課）
事務 1 名（西原町教育委員会生涯学習課）

活動の様子
(町内戦跡巡り)



西原の塔 広場にて



字小波津陣地壕跡にて



西原村旧役場壕跡 広場にて



字小波津の慰霊塔 広場にて



旧役場壕をあとに次の幸地の陣地壕へ



字小波津 民家に残る弾痕の壁

読みあいネットワーク喜楽星7

発足の経緯

町内の6校にある読み聞かせサークル及び委員会の情報交流、読み聞かせスキルアップ学習会を図るため、準備委員会を立ち上げ結成総会を経て発足。町内の6校プラス、平成16年度子ども居場所教室で立ち上がった。

語り塾を加えて7、みんなで楽しく喜んで1人ひとりが一番星であるという意を込めて、読みあいネットワーク喜楽星7とした。

目的

西原町町立小・中学校の児童生徒に対する本の読み聞かせボランティア活動と併せて、会員の資質向上と相互親睦、交流を図ることを目的とする。

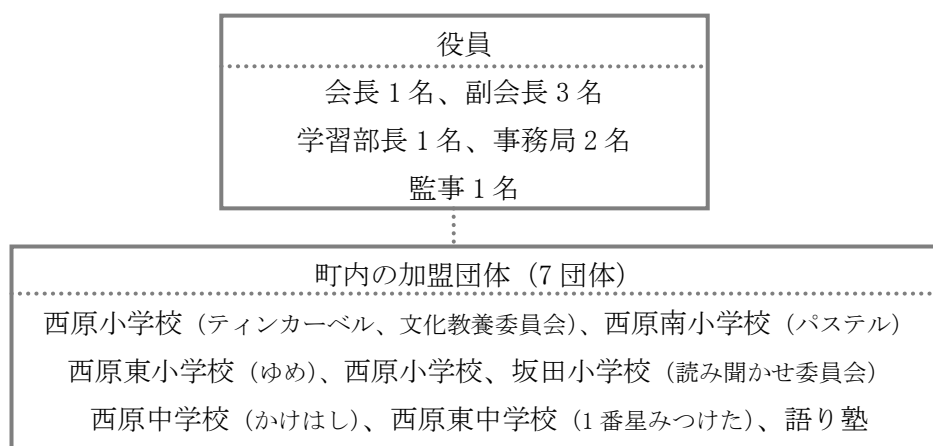
主な活動内容

- ・児童生徒に対する本の読み聞かせ活動
- ・児童生徒及び保護者に対する読書広報活動
- ・会員の資質向上のための学習会及び親睦のための活動

自慢できる活動

- ・年2回（夏7月と秋10月）に開催する。「語り庭あつと一め一のささやき」は、夜の読み聞かせ会で町立図書館前庭にて行う。初回より町立図書館の後援で実施。
- ・毎年、11月3日（文化の日）に「ブックフェスタ喜楽星のたまたま箱」を開催している。内容は児童書、絵本のフリーマーケット、町子連、町P連共催の体験クラフトコーナー、町内の各校読み聞かせサークルやその他組織の実演がある。
- ・様々な施設から依頼があり、ボランティアがチームをつくり、読み聞かせを行っている。

組織図



活動の様子



かたなこ
語り庭あつとーめーのささやき



かたなこ
語り庭あつとーめーのささやき



かたなこ
語り庭あつとーめーのささやき



かたなこ
語り庭あつとーめーのささやき



読み聞かせコーナー
「ブックフェスタ喜楽星のたまたま箱」



クラフトコーナー
「ブックフェスタ喜楽星のたまたま箱」

4. 大学生サークル編

(1) 大学生サークルの調査にあたって

西原町は30年前から「文教のまち西原」をまちの将来像として掲げ、まちづくりを進めています。その将来像は「町内には多くの文化教育施設があります。その地域特性を活かし、子どもから高齢者の方まですべての町民が生涯を通して学び合い、豊かな人間性と文化を創造するまちをめざします」という内容です。

文化教育施設が多く立地する地域特性を活かし、全ての町民が生涯を通して学び合い、より豊かな人間性と文化を創造する「文教のまち西原」を自らの手で推進し明日の西原町を切り拓くために、『西原町まちづくり基本条例』を平成24年4月1日から施行しています。しかし、まだ多くの町民や関係者に十分に理解されていない状況です。

『西原町まちづくり基本条例』第1章第3条には“町民”をこのように定めています。「町内に住み、又は町内で働き、学び、若しくは活動する人をいう。」

西原町内、また西原町近隣には多くの文化教育施設があり、町民として町内または近隣で活発に活動する大学生サークルがいます。大学生サークルという若者の視点や可能性が“にしはらの元気”になり今後の西原の充実・発展の芽になることを期待して聴き取り調査ワークショップをしました。



2013, 8, 10 “にしはらの元気” 聴き取り調査ワークショップ

当日の“にしはらの元気”聴き取り調査ワークショップの様子です。



じゃんけん列車を通して自己紹介



各大学生サークルから活動内容の発表



交流タイム♪



参加者からの気づきを共有

(2) 大学生サークルの調査の紹介

S h i n y (シャイニー)

フリーペーパー制作

活動の目的

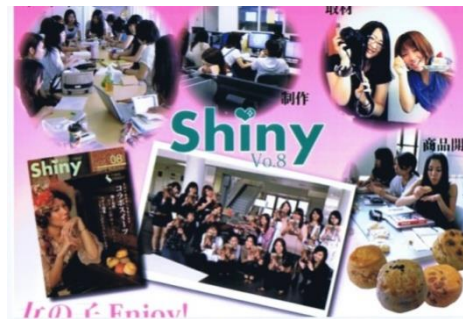
女子学生の自発的活動、自己表現を応援する場所。
女子学生の“やりたい”を応援します。

主な活動内容

- ・年2回(春・秋)のフリーペーパー発行
- ・企業とのコラボ商品の開発、販売。
- ・企業とのタイアップ記事の企画。
(白バラ、クライマックスコーヒー)
- ・イベント企画、運営

自慢できる活動

活躍している女子学生に出会える！



活動内容を紹介するチラシ

A c t ! (アクト)

フリーペーパー制作

活動の目的

沖縄の学生の可能性を広げる。
フリーマガジンの発行や講演会を行う中で自らやりたいことを見つけ、
自発的な行動を起こせるような学生を少しでも増やすために活動しています。

主な活動内容

- ・フリーマガジンの発行
- ・イベント企画・運営
- ・web サイト企画、運営

自慢できる活動

いろいろな方に会える。
カタチある物を作る。



沖縄県内の大学生に向けて
フリーマガジンをお届けしている様子

琉球風車(りゅうきゅうかじまやー)

伝統エイサー

活動の目的

エイサーがしたいという気持ちがある人を受け入れ、エイサーを踊れる場をつくることです。更に、地域活性化や青少年育成、福祉、異文化交流にも力を入れています。

主な活動内容

- ・ 地域のお祭りや県外のお祭りでのエイサー演舞学校行事、留学生との交流、福祉や施設への訪問
- ・ ボランティア活動、エイサー指導

自慢できる活動

ハワイ遠征と沖縄の魅力を発信できる！



台湾の東海大学で演舞披露

浦風(うらかじ)

創作エイサー

活動の目的

地域に伝承される「エイサー」を新たに創作し、沖縄の伝統芸能の継承に貢献することです。

主な活動内容

- ・ 定期公演、結婚式や修学旅行での余興
- ・ 児童館（西原児童センター）等への演技指導
- ・ 宜野湾市で防犯活動やボランティアに参加

自慢できる活動

見ている方々に、笑顔や元気を与えることができる！



沖縄祭での演舞披露

N P O カ タ ヤ ビ ラ

キャリア教育

活動の目的

沖縄県内でカタリ場活動を行うことで、若者が日々、夢へアプローチする島をつくります。

主な活動内容

- ・ 中高生に対してのカタリ場
- ・ 社会人とのカタリ場

自慢できる活動

人のために何かをすることがかっこいい！



高校生と将来の話をしている様子

T E A M 琉 球

平和ガイド

活動の目的

自分達で学び、発信していくことで平和ガイドの出来る学生を目指しています。

主な活動内容

- ・ 沖縄戦（基地問題等）
- ・ ラジオ放送
- ・ 伊江島での勉強会
- ・ 慰霊の日の集会の参加

自慢できる活動

学んだことを高校生の修学旅行生に発信していること！



他大学との交流

沖縄魅力発見サークルひのわ

歴史ガイド

活動の目的

沖縄各地のあまり表立っていない文化や歴史をフィールドワークして発見し、魅力を発見することです。

主な活動内容

- ・ガイドがフィールドワークを開催
- ・ガイドの導きで地域の史跡や名所へ足を運ぶ
- ・後日、報告会で参加者の振り返りや参加出来なかった人達への情報発信の場をつくる

自慢できる活動

沖縄の魅力を他方向（過去・現在）な視点や様々な学問から発見し、発信していること！



フィールドワーク時のメンバー

放送研究部

映像・放送

活動の目的

映像作品や音声作品を作ったり、ラジオ番組に出演したりなど、放送に携わる活動に関わることです。

主な活動内容

- ・NHK 放送コンテストやその他の大会に作品を提出する
- ・学園祭で作品を展示したり、イベントのアナウンス等依頼があれば参加している
- ・ラジオ番組(FM21、RBC（毎週水）も出演している

自慢できる活動

NHK 放送コンテストで毎年賞をもらっている。



作品制作のため、スタジオで収録している

世界若者ウチナンチュ連合会

沖縄の移民

活動の目的

ウチナンチュネットワークの強化、構築、アイデンティティの継承することです。

主な活動内容

- ・アイデンティティの継承、文化継承、しまくとぅば復興に関する事業
- ・ウチナーネットワークの強化に関する事業
- ・「世界のウチナンチュ大会」に関する事業
- ・「世界若者ウチナンチュ大会」の企画・運営
- ・海外子弟留学生、海外研修生との連携およびサポート

自慢できる活動

世界と沖縄を結ぶ架け橋。



第2回世界若者ウチナンチュ大会
アメリカ・2013 激励会

N. I. C (エヌアイシー)

英語、こども

活動の目的

子ども達に英語を身近に感じてもらい、異文化理解に繋げるためです。

主な活動内容

- ・英語絵本の読み聞かせ
- ・えいご de あそぼう
- ・ゲーム

自慢できる活動

自分達で企画・実行できること！



子どもたちと英語でゲームをしている
(えいご de あそぼう)

ONE LOVE (ワンラブ)

国際協力

活動の目的

アジア地域を中心とした人々と国を越えた交流を通し友情を築く。主に、基本的人権を抑圧されている人々との関わりを持つことで、社会的に弱い立場に生きる人々と共生することの大切さを認識します。

途上国の人々に対して支配的・従属的な関係ではなく、相手を思いやり尊重する人と人の平等な繋がりを協働事業で実践します。

地元地域の人々と共に「世界」と「私自身」の繋がりを学び考え、地球市民として世界の人々との共生を推進するための、国際理解教育活動を行います。

すべての人々の人権が尊重され、助け合い支えあうことで、心の豊かさを持つことのできる社会の実現に寄与することを目的とします。

主な活動内容

- ・ 開発教育・国際理解教育に関する事業・・・出前授業
- ・ アジアの人々との協働事業
- ・ 地球社会の諸問題の啓発および問題解決に向けたアドボカシー
- ・ 他団体との協力事業

自慢できる活動

出前授業で子ども達に国際交流を身近に感じてもらうこと。



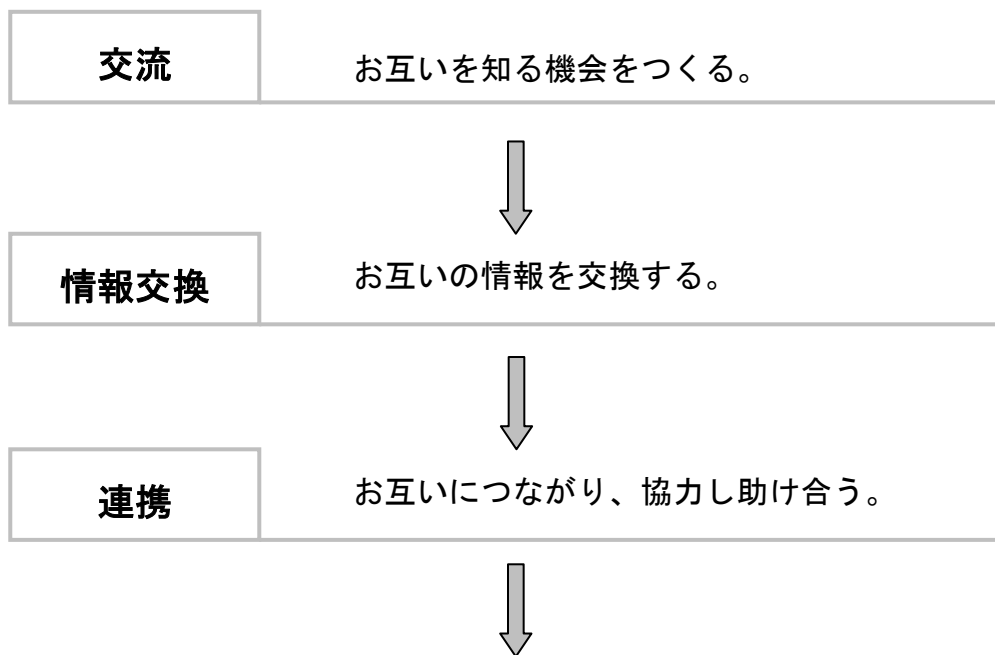
子どもたちとのワークショップ

Ⅲ 新たにやってみたいこと

1. **まとめ**
2. **自治会編**
3. **P T A 編**
4. **社会教育関係団体編**
5. **大学生サークル編**
6. **希望する情報発信方法**

1. まとめ

「新たにやってみたいこと」に関して、各団体で共通していたことをまとめると以下ようになりました。



ネットワークの基盤の構築

活動の様子を知らせるために希望する情報発信方法として、以下の発信媒体が1番多い意見でした。



西原町の広報誌「広報にしはら」



西原町のホームページ

【“にしはらの元気” 聴き取り調査ワークショップの様子】



自治会編



PTA 編



社会教育団体編



大学生サークル編



2. 自治会編

1番多かった回答は、「交流」に関する意見でした。その他には、「伝統芸能の継承」や「部会の設置」など、今後様々な活動を通して活性化につなげていきたいという回答がありました。

交流

交流を通して活性化したい！

- ・世代間交流の充実（我謝）
- ・3世代で黒糖作りやゆし豆腐作りをしたい（桃原）
- ・老人、子どもとの交流の活性化（県営坂田高層住宅）
- ・親子で自然体験宿泊研修（幸地ハイツ）
- ・公民館の開放を通して交流を深めたい（森川）
- ・年2、3回の自治会員交流会（与那城）
- ・緑化事業（徳佐田）
- ・高齢者が元気になるプログラムをつくる（西原台団地）
- ・会員を増やす活動（掛保久）

継承

伝統行事を継承・復活したい！

- ・子どもたちに、棚原伝統行事を継承していきたい（棚原）
- ・獅子舞、芸能の再起復活（翁長）
- ・文化講演会などを実施し、幸地域など歴史を知りたい（幸地）

部会の設置

部会を設置し活性化したい！

- ・女性部の活動、青年活動（呉屋）
- ・老人会の設置（西原ハイツ）
- ・青年会、婦人会を立ち上げる（県営西原団地）
- ・青年会の活性化（小波津団地）

活動支援

子どもたちの活動を支援したい！

- ・自治会事務所で学童保育（内間団地）
- ・3才児～6才児までの習字とそろばん教室（平園）
- ・文化芸能継承のための子ども三線会（美咲）
- ・子ども会の育成（小波津団地）

スポーツ活動

スポーツ活動したい！

- ・運動会などのスポーツ活動（上原）
- ・運動会やグラウンドゴルフ（内間）
- ・区民運動会（兼久）

課題については、「情報共有」に関する意見が1番多かったです。

まとめると、「自治会長のみんなが集まることのできる活動拠点が必要」と「自治会同士の情報共有の場を増やす」の2つになりました。

活動のできる場があると、資料の保存ができ、引継ぎもしやすいため、自治会長同士が情報共有をすることができ、さらに、誰が役員になっても活動がしやすく活性化につながるという声がありました。

自治会長会が集まることのできる活動拠点が必要。

各自も会長 同士の
情報共有の場を
増やす



ワークショップの様子

アンケート調査票で書いてもらった課題を、以下のような方法でワークショップを通してまとめました。

	すぐに取り組むこと	時間はかかるが重要なこと
①各自治会で 取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ○青年部の活動を活発にする。 ○加入率を上げる。 <ul style="list-style-type: none"> ・会員を増加する。 ・人材を確保する。 ○住民同士が情報交換をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○交流できる場をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館に多くの人が集まりやすい環境を整える。 ・婦人会や青年会等を立ち上げる。 ○伝統芸能を継承する。 <ul style="list-style-type: none"> ・棚原の伝統芸能の良さを自治会員の皆さんと共有し、継承していく。 ○予算確保をする。 ○住民の意識改革をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民1人1人が自治という意識をもち、活動に参画するようにする。
②全自治会で 取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会長同士の情報交流の場が必要 <ul style="list-style-type: none"> ・他自治会に足を運んでの交流をする。 ・各字の抱える課題を出合い情報交換をする。 ○地域の活性化に必要な陳情要請活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○若い世代の参加を促す。 <ul style="list-style-type: none"> ・若者の自治会への意識を向けるようにする。 ○魅力的な活動で活性化する。 <ul style="list-style-type: none"> ・安室自治会では学事奨励会を会員交流に変更したら、参加者が増えた。 ・兼久自治会では役員だけでなく会員同士の交流会を企画中。
③行政と協働で 取り組むこと	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会運営の手引き書を西原町のHPに掲載する。 ○加入率を上げる。 <ul style="list-style-type: none"> ・転入届の際に案内を出す。(要請中) ○内間御殿の整備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会長の活動拠点が必要 (要請中) ○会長手当を確保する。 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会の公民館に常駐化できるために、予算が必要。 ○里道など危険な道を補修する。

3. PTA編

新たにやってみたいこと

町内の PTA から新たにやってみたいこととして、下記の「A.支援、交流」、「B.環境美化」、「C.情報の充実」、「D. 活動の充実」があがりました。

支援、交流

各単位 PTA の支援！他団体と交流会をしたい！

- ・各単位 PTA がさらに充実した活動を行えるようにバックアップしていきたい。(西原町 PTA 連合会)
- ・他団体及び他県との交流会を行いたい。(西原小学校 PTA)
- ・坂田小学校区自治会と坂田通り会と連携したい。(坂田小学校 PTA)

環境美化

学校をお花いっぱいになりたい！

- ・蝶園（オオゴマダラ）をつくる。(西原東小学校 PTA)
- ・校内をお花いっぱいになりたい。(西原東小学校 PTA)
- ・坂田小近隣に通学路にお花いっぱいになりたい。(坂田小学校 PTA)
- ・地域の方が花を植える活動（花花クラブ）にタイアップし、校内の環境美化に力を入れたい。(西原南小学校 PTA)
- ・学校内をお花いっぱいになりたい。(西原東中学校 PTA)

情報の充実

情報発信と情報共有の充実をしたい

- ・PTA メーリングリストサービスを活用したい。(西原中学校 PTA)
- ・学校 HP に PTA の内容を充実させたい。(西原中学校 PTA)
- ・会員への周知を積極的にしたい。(西原中学校 PTA)
- ・子ども達の活躍を広報していきたい。(西原東中学校 PTA)
- ・ホームページにバナーをつける。(西原東中学校 PTA)

活動の充実

活動を充実させたい

- ・西原小学校の取り組みを参考に土作りをはじめたい。(西原東中学校 PTA)
- ・字別リレーや夕涼み会。(西原東小学校 PTA)
- ・高校合格祈願駅伝。(西原東中学校 PTA)

新たにやってみたいことに対しての課題として、学校や近隣を「花いっぱいにしたい」という意見や「情報発信」に関する共通課題が出ました。花植えに関しては、予算が掛かるのでそのため予算確保と、日頃の子ども達の活躍やPTAの活動の状況などを多くの人に発信できるツールの充実とサポートしてくれる人が必要だという意見がありました。

支援、交流

参加の促進に困っている

- ・お互いに仕事を持ちながらのボランティアなので活動への参加呼びかけが難しい。
(西原町PTA 連合会)
- ・一部の方しか参加しない。(西原東中学校PTA)

環境美化

予算の確保が難しい

- ・予算面で問題が多いため、活動に制限される。(西原小学校PTA)
- ・蝶園の環境整備。予算の確保。(西原東小学校PTA)
- ・環境美化に対する予算づくり。(西原南小学校PTA)
- ・花を植えた後の管理、水掛けや草刈りの問題。それに伴う駐車場の確保など。
(坂田小学校PTA)

情報の充実

情報発信のサポート不足

- ・ホームページ作成のサポートや担当者の配置が必要。(西原中学校PTA)

活動の充実

関係者の理解と協力体制が得られない

- ・夕涼み会については、事前に理解を得られないといけない。
(西原東小学校PTA)

4. 社会教育団体編

新たにやってみたいこと

「場づくり」や「部の設立」、「他団体との連携」、「普及」「内間御殿をPRするための商品開発」などがあがりました。

場づくり

活動を充実させる場がほしい！

- ・ジュニアリーダー（中学生や高校生）が活動できる場を増やす。
(西原町子ども会育成連絡協議会)
- ・ハンドボール部（男、女）、相撲部、柔道部の設立（西原町体育協会）
- ・病院や学校に行けない子ども達のために出前サービスの読み聞かせをしたい。（読みあいネットワーク喜楽星7）
- ・遅くまで空いている練習会場の確保をしたい。（西原町青年協議会）
- ・西原町は観光協会がなく、拠点がない。（ニシバル歴史の会）

交流、連携

他団体と交流や連携をしたい！

- ・西原町内の青年と名のつく活動団体と積極的に関わりたい。
(西原町青年協議会)
- ・各団体のメンバーが集うと情報が広がり、今後の活動にも広がりを持つそうだ。（読みあいネットワーク喜楽星7）

情報発信

団体の活動を発信したい！

- ・尚円(金丸)のグッズを作り、ニシバル歴史の会が内間御殿の案内時に提供しながら、もっと国指定史跡内間御殿の存在を町内外にアピールしたい。（ニシバル歴史の会）

人材育成

しまくとうばの普及に貢献したい！

- ・しまくとうばの奨励とそれに関わる活動やイベント「しまくとうば語やびら大会」の県大会に参加してみたい。中央公民館主催で芝居「モーイ親方」や「うちな一ぐち講座」をやったようだ。（西原町文化協会）

新たにやってみたいことに対する課題

場づくり

活動を充実させるための場がない。

- ・単位子ども会において、どのようにジュニアリーダーを育成していいのかわからない。町子連でも指導者や育成者の研修を強化したい。
(西原町子ども会育成連絡協議会)
- ・競技者の不足(西原町体育協会)
- ・学習や練習する場がない。また仕事を持っている人が多いため、夜の集会の場所がない。(読みあいネットワーク喜楽星7)
- ・遅くまで空いている練習会場の確保をしたい。(西原町青年協議会)
- ・公民館の団体室を利用することができない。(西原町青年協議会)

交流、連携

交流や連携が足りない。

- ・つなぎ役がいると他団体などのメンバーとガイドを行うことも出来ると思う。(ニシバル歴史の会)

情報発信

活動を発信したいがやり方がわからない。

- ・商品作り自体をこれまでしてきた経験が無いので、製作過程(商品化)を1からどのように進めていくかわからないし、その製作にかかるコストについても計算がわからない。(ニシバル歴史の会)

人材育成

伝統を継承する人材がいない。

- ・県や他市町村の課題でもあるが、しまくとうばは、最初は参加者が多く、盛り上がるが、継承し指導する人材が少ないため段々参加者が少なくなっている。(西原町文化協会)
- ・エイサー団体は25歳頃で活動を終えてしまう人が多い。
(西原町青年協議会)

5. 大学生サークル編



聴き取り調査ワークショップの後半では、西原の資源を活かして、西原町でやってみたいことを全員で話し合ってもらいました。

斬新なアイデアで西原町をもっと活発に発信していきたいと話が盛り上がりました。

次の5つの内容に分けられました。

「観光/歴史/文化/移民/自然/戦争、平和/教育」

観光

歴史に関する標識や施設を設置したい！（ハード面）

- ・ 民話や歴史の残る場所やそれにまつわる標識などを各場所それぞれにわかりやすくまとめておく。地域の人も外から来た人も知ることが出来ると思う。
(Shiny：照屋麗奈さん)
- ・ 歴史を知るきっかけとなる。西原のモニュメントや西原の塔など、もう少し目立つようにしてもいいかなと思う。(TEAM 琉球：仲村渠早紀さん)
- ・ 西原シティ内に歴史館を設置する！（NPO カタヤビラ：屋宜宣仁さん）
- ・ 観光の部分にも力を注いだら面白いと思う。(NPO カタヤビラ：屋宜宣仁さん)
- ・ 西原町のミュージアムを建てる。(沖縄魅力発見サークルひのわ：村田ゆうこさん)
- ・ 西原であれば「これだ！」というものがないので、西原にしかない「これだ！」を作るといいと思う。(Act!：高江洲信之祐さん)

西原町の資源(自然、歴史)を活かしてツアーを企画したい！（ソフト面）

- ・ 内間御殿について西原の歴史を知れるツアーとか企画できそうだと思う。
(ONE LOVE：奥山有希さん)
- ・ 自然が豊かなことを活かしてフィールドワークをしたらいいと思う。
(世界若者ウチナーンチュ連合会：比嘉千穂さん)
- ・ 西原町の人でも知らなく、眠っている歴史を調べツアーを企画し子ども達も学べるような企画をしてもいいと思う。(浦風：瀬戸竜也さん)
- ・ 自然を活かしたツアーを試してみたい。(TEAM 琉球：板倉良太さん)

歴史

まだ眠っている西原の歴史を掘り起こしたい！

- ・西原町の歴史をもっと知りたい。(NIC：城間彩花さん)
- ・知られていない歴史がもっと眠っていると思う。(ONELOVE：比嘉星さん)
- ・歴史、町民でも知らない昔のこともあるし、歴史から見る西原町はおもしろそう。(NIC：中山千咲さん)
- ・平和ワークなどを通して歴史を学ぶ。実際その場に足を運びお話をするのも良いと思います。(放送研究部：金城満里香さん)
- ・西原にはまだまだ知られていない歴史があることに魅力を感じました。
(浦風：瀬戸竜也さん)
- ・昔の西原町と今の西原町の魅力を発信するべきだと思う。
(琉球風車：翁長武史さん)

文化

芸能や文化が豊かな西原町をもっと発信したい！

- ・尚円王、金丸については知っていたが西原と関係があると聞いて驚いた。組踊金丸の上演をもっとアピールした方がいいのではないかと思った。
(世界若者ウチナーンチュ連合会：屋良奈々美さん)
- ・芸能が盛んで、独自の組踊もあるということすごいと感じたのでたくさんの人へ知ってほしいと思った。(琉球風車：古謝優太郎さん)
- ・スポーツだけではなく、伝統芸能など文化的な面もアピールしていければいいなと思いました。(浦風：瀬戸竜也さん)
- ・芸能も盛んなのでもっとアピールしていくことが大切だと思う。
(浦風：内嶺善斗さん)
- ・三味線や舞踊など「沖縄」の大きい枠からアプローチしていくと良いと思います！そこで西原の歌や伝統的な踊りなど学べたら面白いと思います。
(放送研究部：金城満里香さん)

移民

西原の移民の歴史の発信や交流をしたい！

- ・西原から移民していた方々も多くいると思うので移民の歴史の発信や交流を活発にやっていく。(Shiny：安里公美子さん)
- ・教育施設も多いので、学校との連携で歴史、移民について発信していくことも出来ると思う。(世界若者ウチナーンチュ連合会：比嘉千穂さん)

自然

自然を活かしてイベントやお散歩をしたい！

- ・西原町内にモモタマナの木を植える！
(沖縄魅力発見サークルひのわ：村田ゆうこさん)
- ・自然の特にサワフジは西原町で有名だし、とてもきれいなので色んな方に見てもらいたいです。(NIC：中山千咲さん)
- ・最近、カフェめぐりが流行っているのでキラキラビーチ近くの住宅街の所や自慢の景色が見えるカフェをアピールすると県内外の人が西原に来るきっかけになると思います。(TEAM 琉球：仲村渠早紀さん)
- ・隣の中城、南風原のように空いている畑にお花を植えると素敵だと思います。(放送研究部：上里亮さん)
- ・景色がきれいな場所が多い。落ち着く場所が多いと思う。
(琉球風車：翁長武史さん)
- ・まだまだ知られていない史跡も多そうなので散歩すると面白いと思う。
(放送研究部：上里亮さん)

戦争・平和

西原の戦争の歴史を伝えたい！

- ・西原町が激戦区であったというイメージは全くなかったのも、もっと外に伝えることが出来るのではないかと思った。
(世界若者ウチナンチュ連合会：屋良奈々美さん)
- ・戦中や戦前など、昔の歴史が面白そうだったので、いっぱい発信して欲しいです。(琉球風車：古謝優太郎さん)

教育

教育施設を活かしたイベントや発信を積極的にしたい！

- ・西原高校マーチングバンドの公演回数、日時などを西原ホームページなどにアップする。(世界若者ウチナンチュ連合会：比嘉千穂さん)
- ・地域の人々が気軽に参加できるスポーツ大会を定期的に西原運動公園でやる。(ONELOVE：比嘉星さん)
- ・様々な施設やビーチ、デパート、何かしたいと思ったら何だって出来そう！きっとアクティブな人が集まる。アクティブな町だなと感じます。
(NPOカタヤビラ：石田愛怜さん)
- ・今日の学生サークルワークショップに参加して初めて西原まつりがあることを知ったので、もっと文教のまちとして広告でPRをしてもいいのかなと思った。(Shiny：照屋麗奈さん)
- ・可能性(若い人)が集まると新しいことが起きるので若い人向けのイベントがあると良いと思う。(Act!：宮里貴之さん)
- ・活動している学生団体を集めて報告会を合同でしてみたい！
(NIC：城間彩花さん)
- ・住民と施設をつなげてみたい。図書館、体育館を使用してもらおう。
(NPOカタヤビラ：屋宜宣仁さん)

6. 希望する情報発信方法

(1) 自治会編



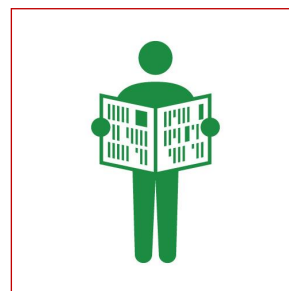
町の広報誌 15 票



町のホームページ 9 票



マスメディア 5 票
(テレビ・新聞など)



動画サイト
(You Tube など) 2 票



その他

区民だより
チラシ

(2) PTA編



町の広報誌 8票



マスメディア
(テレビ・新聞など) 5票



町のホームページ 8票



動画サイト 2票



(3) 社会教育関係団体編



町のホームページ 5 票



町の広報誌 4 票



動画サイト (You Tube など) 1 票

マスメディア
(テレビ・新聞など) 1 票



ソーシャルメディア
(facebook、twitter) など 1 票



IV 展望

- 1. まとめ**
- 2. 西原町のイメージ**
- 3. 伝え残したい歴史と行事・文化**

1. まとめ

「西原町のイメージ」と「西原町の魅力」に関して、各団体で共通し、多くの意見が出ていたものをまとめると、以下のようになりました。

歴史

歴史・文化が豊かなまち



自然

丘と平野と海のある自然豊かなまち

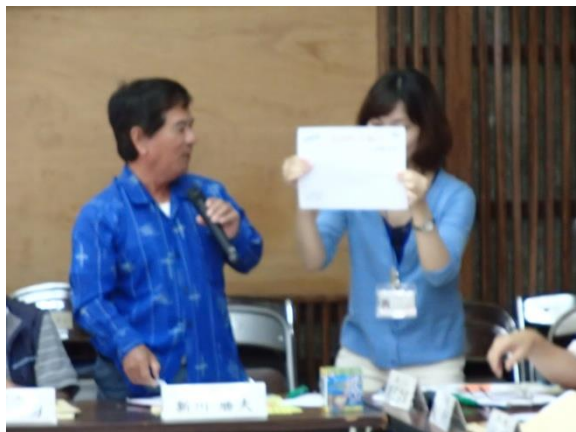


教育

スポーツが盛んで、教育施設が整っているまち



自治会、PTA 社会教育関係団体、大学生サークルが「西原町のイメージ」を
発表している様子です。



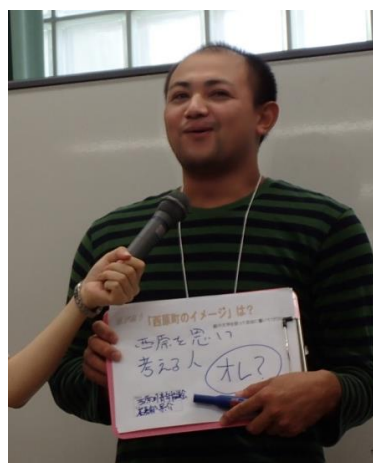
自治会



自治会



P T A



社会教育関係団体



大学生サークル



大学生サークル

2. 西原町のイメージ

(1) 自治会

自治会は「西原町の魅力」について、書いてもらいました。

「歴史があり文化芸能が残っている」、「緑が多く、立地がよい」、「人とつながりがある結の町」、「中部・那覇に近い町」、「教育環境が整っている文教のまち」など、様々な意見がでました。

歴史があり文化芸能が 残っている

- ・歴史が多い
- ・各地域の大綱引き
- ・歴史ある文化（綱引き、棒術）
- ・内間御殿
- ・芸能、文化が多い（獅子舞など）
- ・首里と関係が深い

緑が多く立地がよい

- ・緑が多い
- ・地理的によい
- ・立地条件がいい
- ・環境がいい
- ・西原平野が魅力
- ・地の利がある町

人とつながりがある

- ・結いの町

町民参加が盛ん！

- ・町民参加で伸びゆく西原

中部・那覇に近い

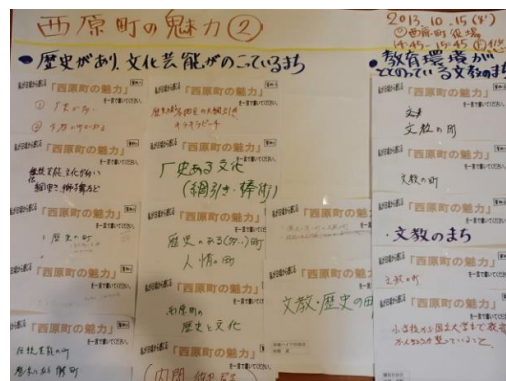
- ・県都の那覇に近い
- ・中部と南部の接点

教育環境が整っている 文教のまち

- ・小学校から国立大学まで、
教育環境が整っている。
- ・文教のまち

マーチングが盛ん

- ・マーチングが有名



「にしはらの魅力」ワークシート

(2) P T A

「文教のまち」、「子ども達が多い」「バレーボールやスポーツのまち」、「中道に入ったら、サトウキビ畑がある」、「ほどよく田舎。でも街に近くて住みやすい」「西原シティ」、「内間御殿」など、様々な意見がでました。



文教のまち

- ・バレーボールのまち
- ・教育施設が多い。
- ・キリ学、琉大がある
- ・公園が多い
- ・元気があるまち

歴史が豊か



- ・金丸、内間御殿
- ・歴史的にみて琉球王府とのつながりが多かった町
- ・歴史をつなぎ希望をつむぐ町

自然が豊か



- ・花がいっぱい。
- ・島野菜、からし菜、ニガナ。
- ・丘と平野と海のある豊かな風景のあるまち
- ・サトウキビの町
- ・キラキラビーチ



住みやすいまち

- ・ほどよく田舎。でも街に近く住みやすい。
- ・住みやすいまち。古さと新しさがまざっている。
- ・のどかで住みやすい町
- ・自然豊かで将来が楽しみな町



「にしはらのイメージ」ワークシート

(3) 社会教育関係団体

「マーチングが有名」、「バレーボールやバスケットボールなどスポーツが盛んだ」「中道に入ったら、サトウキビ畑がある」、「ほどよく田舎。でも街に近くて住みやすい」「西原シティ」、「内間御殿」など、様々な意見がでました。



スポーツや教育施設が充実

- ・「バレーボールのまち」宣言
- ・教育施設が多い。
- ・文教の町

歴史が豊か



- ・金丸、内間御殿
- ・歴史的にみて琉球王国とのつながりが多かった町
- ・歴史をつなぎ希望をつむぐ町

自然が豊か



- ・花がいっぱい。
- ・丘と平野と海のある豊かな風景のあるまち
- ・海、空、人、子



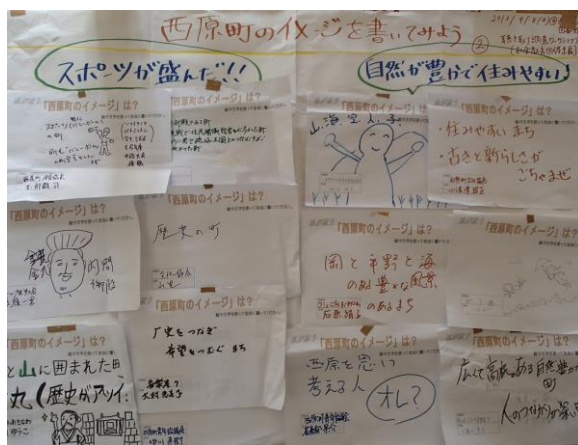
住みやすいまち

- ・住みやすいまち。古さと新しさがまざっている。
- ・のどかで住みやすい町
- ・自然豊かで将来が楽しみな町



平和のまち

- ・沖縄戦で犠牲者が多かった町
- ・沖縄県で一番戦没者が多かった。



「にしはらのイメージ」ワークシート

(4) 大学生サークル

「マーチングが有名」、「バレーボールやバスケットボールなどスポーツが盛んだ」、「中道に入ったら、サトウキビ畑がある」、「西原シティ」、「内間御殿」など、様々な意見がでました。

スポーツや教育施設が充実

- ・マーチングバンド、バレーが強い
- ・文教のまち、スポーツのまち、つながりのあるまち
- ・スポーツの盛んなまち
- ・バレーが強い！
- ・文武両道
- ・西原祭り

風景が美しいまち

- ・山、丘、海の美しいまち
- ・バランスのとれたまち
- ・中道に入ったらさとうきび畑がある

バランスのとれたまち

- ・南部にも中部にも近い
- ・西原シティがある
- ・意外と都会だ

“人”が元気！

- ・女性は元気な方、明るい方が多い。男性はまじめで照れ屋さんが多い。
- ・NPO団体が多いイメージがある。

子ども達が多い

- ・子どもの活躍する場が多い。
- ・子どもが多い。

芸能や歴史が豊か

- ・三味線、踊り
- ・内間御殿、西原ラッパー
- ・沖縄県で一番戦没者が多かった



「西原町のイメージ」ワークシート

3. 伝え残したい歴史と行事・文化

(1) 自治会

伝えたい歴史に関して、最も回答が多かったのは、「内間御殿の歴史」で、次に「文教のまち」と「戦争と西原」でした。その他に、「金丸(尚円王)」や「運玉義留」等がありました。



内間御殿の歴史



東江御殿

内間御殿は、第二尚氏王統の始祖である金丸（のちの尚円王）が内間地頭に任ぜられたときの旧住宅跡に、尚円王没後 190 年も経てから建てられた神殿のことです。

文教のまち



バレーボール



マーチング

幼児教育から大学教育までの一貫した教育施設に恵まれています。

戦争と西原



西原の塔

西原町は恒久平和を願い、非核反戦平和都市宣言をかかげています。

- ・ 金丸(尚円王)
- ・ 運玉義留
- ・ 移民の村
- ・ サトウキビのまち
- ・ 戦後の村の再建

(その他)

- ・ 児童館の厚生員が作成した「さわふじ」の木の下で等の地域から戦争を見つめる活動にスポットを当てる。
- ・ タンパラ按司と安室世主墓

(2) 社会教育関係団体

伝え残したい行事文化に関して、最も多かった回答は、「綱引き行事（綱打ちから綱曳きまで）」で、その他にエイサーや組踊り等がありました。



綱引き行事（綱打ちから綱曳きまで）



五穀豊穡や害虫駆除、ヒーゲーション（火返し）などを祈願する神事で、部落最大の年中行事です。町内の綱引は実施日やその内容から、旧6月15日に行われるウマチー綱、23日から24日に実施されるニンセー綱、そして25日のウファチ綱の、三つに分類できます。

エイサー、旗頭



西原町の各青年会・団体が継承してきたエイサーなどの伝統文化を披露する、「さわふじ青年エイサーまつり」が毎年開催されています。

組踊



西原町陸上競技大会



八月遊び(村アシビ)



宇幸地 西原十五夜あしび(2005年)

V 調査を終えて

1. 調査報告会・意見交換会

1. 公開講座（調査報告会並びに意見交換会）

□ 目的

町内自治会や町内PTA、町内社会教育関係団体、近隣大学の学生サークルなどの活動状況を調査し、その成果を活かして、魅力ある「西原町文教のまちづくり」に寄与できるよう、調査報告会ならびに意見交換会を開催し、ネットワークの基盤づくりをします。

□ 開催日時

平成 25 年 11 月 30 日(土)10:30~13:00

□ 開催場所

西原町立図書館 2 階 集会室

□ 参加対象団体（約 60 名）

町内の自治会（※西原町行政区自治会長会に加入している自治会が対象）

町内の PTA

- ・西原町 PTA 連合会
- ・西原南小学校、西原東小学校、坂田小学校、西原小学校（各 4 小学校区の PTA）
- ・西原中学校、西原東中学校（各 2 中学校区の PTA）

町内の社会教育関係団体

- ・西原町文化協会
- ・西原町体育協会
- ・西原町子ども会育成連絡協議会
- ・西原町青年協議会
- ・ニシバル歴史の会
- ・読みあいネットワーク喜楽星 7

町内近隣大学の大学生サークル

- ・琉球風車（沖縄国際大学）：伝統芸能
- ・鼓舞楽団浦風（沖縄国際大学）：伝統芸能
- ・Shiny（沖縄国際大学、琉球大学）：フリーペーパー制作
- ・Act！（沖縄国際大学、琉球大学）：フリーペーパー制作
- ・NIC（キリスト教学院大学）：英語絵本の読み聞かせ
- ・Team 琉球（キリスト教学院大学）：平和ガイド
- ・沖縄魅力発見サークルひのわ（沖縄国際大学）：歴史文化研究
- ・ONE LOVE（キリスト教学院大学）：国際協力
- ・世界若者ウチナンチュ連合会（琉球大学、沖縄国際大学）
：海外移民ネットワーク
- ・沖縄国際大学放送研究部（沖縄国際大学）：放送研究
- ・NPO カタヤビラ（沖縄国際大学、琉球大学）：キャリア教育

調査報告会では、これまでの調査の様子をスライドショーで上映した後に、調査報告書を配布し、それをもとに調査まとめの確認と、ホームページへの掲載の確認がされます。

意見交換会では、以下の4つのグループに分かれ、活動状況の調査まとめを活かし、「調査に参加してみたの感想」、「新たにやってみたいこと」、「行政への提案」などを話し合います。



(自治会)



(PTA)



(社会教育関係団体)



(大学生サークル)

資料編

1. 参考文献
2. 新聞掲載記事

1. 参考文献(文献、資料)

□ 調査するにあたって参考にした書籍や資料など

- 『西原町ホームページ』 <http://www.town.nishihara.okinawa.jp/>
- 『西原町史 第一巻 通史編 I・II』(編集/西原町史編集委員会)
- 『2013年(平成25年)西原町勢要覧』(編集/西原町)
- 『西原町の文化財』(編集/発行 西原町教育委員会)
- 『西原町 自治会運営の手引書』(編集/発行 西原町行政区自治会長会)
- 『資料にみる西原 ビジュアル版』(編集/西原町教育委員会)
- 『小波津誌』(編集 小波津字誌編集委員会 発行/小波津自治会)
- 『平成25年度定期総会』(発行/西原町子ども会育成連絡協議会)
- 『平成25年度評議員会』(発行/西原町体育協会)
- 『平成25年度総会』(発行/ニシバル歴史の会)
- 『創立30周年記念誌 輪』(発行/西原町PTA連合会)
- 『創立10周年記念誌 縁』(発行/西原南小学校)
- 『20周年記念誌』(発行/西原町子ども会育成連絡協議会)

□ 研修するにあたって参考にした資料

- 『西原町の生涯学習 文教のまち西原』(西原町教育委員会生涯学習課)
- 『城間義勝氏(元 西原町史編集事務局)による職員研修レジメ』
- 『平成24年度 生涯学習・社会教育行政必携』
(編集者/生涯学習・社会教育行政委員会 発行所/第一法規株式会社)
- 『生涯学習概論』(編著/浅井経子 発行/理想社)
- 『社会教育計画』
(編者/山本恒夫・蛭田道春・浅井経子・山本和人 発行/理想社)
- 『生涯学習概論 ハンドブック』
(編集/発行 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)
- 『西原村社会教育 昭和53年度』
(編集/西原村教育委員会 出版/西原村(沖縄県):西原村役場)
- 『西原町の生涯学習 平成10年度』
(編集/西原町教育委員会 出版/西原町(沖縄県):西原町教育委員会)

□ 研修およびセミナー協力者

- 新垣和則氏(西原町教育委員会 生涯学習課 課長)
- 城間義勝氏(元 西原町史編集事務局)
- 青山喜佐子氏(オフィスあるふぁ代表)

2. 新聞記事

[自治会]



(琉球新報 2013、10、19)

[社会教育関係団体]

西原町の魅力探る

「元気聞き取り調査」 課題も共有、人材網構築へ



各団体の課題について議論する参加者ら＝7日、西原町立図書館

【西原】西原町から委託を受け「コミュニティおきなわまちづくり」が実施している「まちづくりにコーディネートネットワーク養成事業」の一環で、「にしはらの元気聞き取り調査ワークショップ」が7日、西原町立図書館で開かれた。町内の社会教育関係団体の関係者が約30人参加した。

同事業は、町内自治会や町内社会教育関係団体、近隣大学の学生サークルなどの活動状況を調査し、その成果を生かして、魅力ある「文教のまち西原」のまちづくりに寄与できるよう、ネットワークの基盤づくりを目的としている。

ワークショップでは、前半は参加者が西原町のイメージを絵や文字で書き、それらを発表して全体で意識を共有することなどを行った。後半は、各団体が町内で新たにやってみようとしたことやその課題を出し合った。

町内で史跡案内をして

いるニシバル歴史の会の新田宗秀さんは「町内の団体の活動を知ることができて良かった。今後、ネットワークをつくり団体の活動を深めていくには、コーディネーターという人材が必要だ」と語った。

また、西原小学校PTAの宮城望さんは「現在の課題などを知ることができた。今後の活動に生かしていきたい」と笑顔で話した。

（金城円通信員）

(琉球新報 2013、9、13)

[大学生サークル]



文教のまちの
可能性を調査
西原、学生に聞き取り

【西原】コミュニティお
きなわまちづくり株式会社
社は10日、西原町から委
託を受けて実施している
まちづくりコーディネー
ター養成事業の一環で、
西原町近隣にある大学生
サークルを対象に「にし
はらの元気聴き取り調
査」を西原町立図書館2
階で開催した。22人の大
学生が参加した。写真。

同調査は、町内自治会
や町内社会教育関係団
体、近隣大学の学生サー
クルなどの活動状況を調
査し、その成果を生かし
て、魅力ある「文教のま
ち西原」のまちづくりを
寄与できるよう、ネット
ワークの基盤づくりを目
的としている。

調査では大学生から西
原町のイメージを聞く場
面や各サークルの紹介、
大学生の視点からみた西
原町の可能性などを意見
交換する作業を行った。

修学旅行生に対して平
和ガイドを行うTEAM
琉球に所属している沖縄
キリスト教学院大学4年
の板倉良太さんは「西原
について考える機会にな
った。大学生同士で活動
を紹介しあう機会があま
りないので、またこのよ
うな場があれば参加した
い」と話した。

（金城円通信員）

(琉球新報 2013、8、19)

“にしはらの元気” 調査報告書
重点分野雇用創造事業
まちづくりコーディネーター養成事業

発行：西原町 総務部 企画財政課
発行年：平成 25 年 12 月
